

医療機器CEO商談会

開催日程 2025年8月25日（月）～8月29日（金）

主催：独立行政法人中小企業基盤整備機構

【医療機器CEO商談会】

医療機器

P3~32

医療用消耗品

P33~38

ヘルスケア

P39~44

ヘルステック

P45~50

介護

P51~52

その他

P53~57

MGE01

シーメンス ヘルスケア

Siemens Healthcare GmbH

[参加予定者] 技術開発部門責任者

[本社] エアランゲン

[他事務所] 70か国以上

[HP] <https://www.siemens-healthineers.com/jp/about>

CTスキャナ



MRI



血管造影装置

- 設立年 : 1980年
- 資本金 : 1800億円
- 従業員数 : 7万名
- 売上高 : 3兆5000億円
- 事業内容 : 医療機器の製造・販売
- 主要製品 : CT、MRI等
- 取引先 : 医療業界
- 国際認証 : ISO9001、ISO14385、CE、FDA、IEC60601等
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

エネルギー、インフラ分野の複合企業であるシーメンスAGからヘルスケア部門がシーメンス・ヘルスニアーズとして独立。医療技術の世界的リーダーとして、画像診断装置、臨床検査装置、放射線治療、病院向けデジタルソリューションなどの幅広い製品とサービスを提供。売上高の約50%が画像診断装置関連、30%が診断・分析装置関連、2その他20%。地域的に見ると40%が米国、30%以上がヨーロッパ、アフリカ、中東、そして25%がアジア。画像診断関連での主力製品は、CTスキャナー、MRI、PET装置、超音波診断装置、血管造影装置などがある。

商談会参加目的

■ 日本企業からの購入

ロボティクス、オートメーション、センサー・精密技術、モーター・ドライブ・カバー、ハウジング技術についての技術、製品、素材などの将来的な調達可能性を検討するために商談したい。今後開発する次世代機器の動作の正確性やスムーズさ、軽量化や強度向上に応用できるものを探している、具体的には、医療機器のケースカバーや操作パネルに使用される素材や部品、機構や患者の動きを検知して自動停止するようなセンサー技術など。当社機器類への組み込みを想定しているため、コンパクトで軽量なものが良い。

■ 共同開発・技術連携

次世代機器の開発にあたり、共同技術開発およびパートナーシップの可能性についても商談したい。画像診断装置の動作制御や操作性を統合し、最適化できる次世代装置の開発を進めている。機器可動部と患者・スタッフとの衝突回避、衝突検知、および機器類のスムーズで正確な動作をサポートする技術、機器表面に適用できる新しい素材や製造技術、サステイナブル（環境負荷低減）の実現などをテーマとした連携に関心高い。

MMA01

B ブラウン メディカル インダストリーズ

B. Braun Medical Industries

[参加予定者] 製品開発部長

[本社] メルズンゲン (ドイツ)

[他事務所] 64か国、300か所

[HP] <https://www.bbraun.com/en.html>

2023年発売の新製品
Introcan Safety 2

- 設立年 : 1839年
- 資本金 : ー
- 従業員数 : 7000名
- 売上高 : 1兆5600億円
- 事業内容 : 医療機器製造業
- 主要製品 : 輸液療法製品、外科製品、透析製品
- 取引先 : 病院の内科、外科、ICU、救急室
- 国際認証 : ISO9001、ISO14001、ISO13485、FDA、CE
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

当社はドイツを起源とし186年の歴史を有する多国籍企業で、現社長はブラウン家の6代目当主にあたる。アジア太平洋地域の統括拠点をマレーシアのペナンに置き、主として調達・製造の役割を担う。ヘルスケア関連5000製品を市場導入し、ポートフォリオはインターベンショナル血管療法・整形外科・神経外科・手術器具・滅菌装置・縫合糸などのグループ、体外式血液治療方法・排泄ケア・感染予防・ストーマ治療などのグループ、輸液療法・栄養療法・ペインセラピーなどのグループに分かれる。経営の特徴は、マレーシアに立地しても市場をアジア太平洋地域に限定せず、グローバルに展開していることであり、販売国のトップ3は米国・ドイツ・中国である。

商談会参加目的

■ 日本企業からの購入

幅広い製品ラインナップの中でも、特に、末梢静脈カテーテルに関連するソリューションやテクノロジーについて、ミニチュア部品の製造、サステナブルな製造方法、包装、滅菌、感染予防用の革新的材料に主眼をおく。単に製品や材料を提供するだけでなく、当社の開発プロセスとじっくり付き合うことのできる企業が望ましい。資金的に余裕はあるが、製品の実現可能性や市場に対する費用対効果を組織的に検証した上で、サンプル品も含めた購入の是非を検討する。

■ 共同開発・技術提携

研究開発のパートナーを、従来の欧米中心から日本にも拡大する方針であり、共同研究、共同開発と医療機器製造に熟達した企業を探している。特に、末梢静脈カテーテルに関連するソリューションやテクノロジーについて、ミニチュア部品の製造、サステナブルな製造方法、包装、滅菌、感染予防用の革新的材料に注力したい。加えて、日本の研究機関とネットワークがあればなお良い。提案する日本企業には、特許の有無や範囲、有効期限などについて商談会で質問する予定である。



Introcan Safety 2を
患者に使用する様子

MIN01

BPL メディカル テクノロジーズ

BPL Medical Technologies Pvt. Ltd

[参加予定者]代表取締役社長
 [本社] ベンガルール（カルナータカ州）
 [他事務所] ケーララ州パラカド
 [HP] <https://www.bplmedicaltechnologies.com/>

- 設立年 : 2013年
- 資本金 : 245億円
- 従業員数 : 900名
- 売上高 : 835億円
- 事業内容 : 医療機器の製造・販売業
- 主要製品 : X線装置、心電図、患者モニター、
麻酔装置、ストレス測定器等
- 取引先 : 病院
- 国際認証 : ISO9001、ISO13485、FDA
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

インドの著名な電気製品メーカーであるBPL社とゴールドマン・サックス社の投資により設立された。当初からの第一工場はケーララ州パラカドにあり、2024年にはインド政府の支援により大規模な第二工場をベンガルール州ジガニに開設した。設立後わずか10年余で売上高835億円、従業員900名を擁するまでに成長した。成功要因は、市場ニーズへの深い理解、イノベーションへの強い注力、高品質ソリューションの継続的提供、迅速な意思決定、顧客第一主義、チームワーク文化である。本商談会における協業では、インド国内では大都市圏の私立病院と公立病院、および地方都市をターゲットとし、世界市場向けにも製品を供給できる日本企業のパートナーを見つけたい。

ベンガルール州ジガニ
にある第二工場の外観

商談会参加目的

■ 販売代理店契約/日本製品の販売

製品ラインアップの拡大を目指し、CTやMRI等の画像診断装置、救命救急、カテーテル、腹腔鏡装置、ロボット手術技術などの外科用装置、高度な病院インフラ技術を探している。インドでは、これらの需要が高まり、非常に重要である。課題は、コスト効率と製品提供のバランス、既存のヘルスケアインフラへの新製品のシームレスな技術統合と考えている。独占販売契約を念頭に協議したい。

■ 共同開発・技術提携

既存ラインナップを高品質で高信頼性、かつ予算に優しい製品の共同開発をしたい。AI 活用による診断、高精度画像診断装置、低侵襲治療装置、ポータブル機器、POCT検査を対象とする。低侵襲治療は、冠動脈疾患用の高周波アブレーション、肝臓腫瘍等で標的技術を使う腹腔鏡手術、消火器疾患用の腹腔鏡や内視鏡、整形外科の低侵襲関節鏡手術の技術である。日本、インドのどちらが企画、製造の役割を担っても良い。

■ 合併会社の設立

生産規模を拡大しつつ一貫した高い品質の維持、製造上の微細な公差の実現、材料調達の改善、自動化の強化のため、合併会社を設立したい。対象領域は、高精度製造、ヘルスケアにおけるロボット工学、在宅医療ソリューション、新興市場向けの手頃な価格の医療機器である。出資比率は日本企業と同額の50:50を想定している。ターゲット市場は、インド、東南アジア、中東、アフリカとする。

ベンガルール州ジガニ
にある第二工場の内部

MIN02

アルテミス ホスピタルズ

Artemis Hospitals

[参加予定者] 取締役

[本社] グルグラム(ハリヤーナー州)

[他事務所] ー

[HP] <https://www.artemishospitals.com/>

外観

- 設立年 : 2007年
- 資本金 : 2億2000万円
- 従業員数 : 3000名
- 売上高 : 154億円
- 事業内容 : 病院
- 主要製品 : 医療
- 取引先 : 国内、海外からの患者
- 国際認証 : ISO9001、FDA
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

インドの大手タイヤメーカーのひとつであるApollo Tyres Ltdによって2007年に設立され、グルグラムで最初のJCIおよびNABH認定を受けた病院である。

当院は33000㎡もの広大な敷地に1000床以上のベッドを保有し、高度な医療および外科分野における入院・外来サービスの包括的な組み合わせにおいて、インドで最先端の専門医療を提供している。国内外からの高い専門知識を有する著名な医師が、患者中心の温かく開放的な環境の中で入院患者と外来患者に対して世界最高水準のサービスを提供している。

商談会参加目的

■ 日本企業からの購入

日本の高付加価値、高品質の各種医療機器やその他製品の購入を前提とした商談を希望している。当院は現時点で1,000床に及ぶベッドを保有しているが、今後更に300床以上を新たに導入する拡張プロジェクトを推進中である。今回の目的は本プロジェクト向けのみならず、将来的には既存インフラの置き換え需要も想定していることから、具体的な製品やサービスを特定していない。患者ケアに関連するあらゆる医療機器の他、サーバーや制御システムといったITインフラ関連、空調や照明システムといったビル設備関連製品も対象となる。今回の商談会では幅広い分野の提案を受け、議論したいと考えている。



ロビー風景

MIN03

トリビトロンヘルスケア

Trivitron Healthcare Pvt Ltd

[参加予定者] 代表取締役

[本社] チェンナイ(タミル・ナードゥ州)

[他事務所] インド国内5か所、米国など6か国

[HP] <https://www.trivitron.com/>

[会社概要]

28年間に渡り、世界中に革新的で手頃な価格の医療機器を提供する大手医療機器メーカーである。インド国内では、デリー、ムンバイ、コルカタ、プネ、ヴィシヤカパトナムに拠点があり、国外ではフィンランド、トルコ、米国でも製造している。当商談会を通して、日本企業が先進技術の提供に貢献し、当社が強力な地域市場アクセス、規制対応、製造能力、国内外における広範な販売代理店およびサービスネットワークを提供することにより、Win-Winの関係を築くことを目指している。主要輸出先は、米国、ドイツ、スイスである。投資準備もしており、日本、米国、欧州のいずれかの企業買収も想定している。

- 設立年 : 1997年
- 資本金 : ー
- 従業員数 : 1000名
- 売上高 : 150億円
- 事業内容 : 医療機器製造・販売業
- 主要製品 : 画像診断装置、体外診断装置、救命救急装置、消耗品、整外インプラント
- 取引先 : 病院、健診センター、研究所等
- 国際認証 : ISO9001、ISO13485、CE
- 日本企業との取引経験 : 有

商談会参加目的

■ 代理店契約・日本製品の販売

革新的な日本製品をインド市場に導入する為に販売代理店になることを求めている。具体的には、超音波、CT、MRI、歯科用X線等の画像診断装置、分子診断、POCT検査などの体外診断装置、人工呼吸器などの救命救急装置、外科用機器、透析装置、人工腎臓などの医療機器および消耗品、AI活用によるヘルスケアITシステム、整形外科用インプラント、である。日本の製造業者または卸売業者と商談を希望する。商談では、潜在市場と戦略的整合性に基づき、独占契約も含めて協議したい。

■ 共同開発・技術提携

日本の中小企業との戦略的パートナーシップ構築により生産能力と製品イノベーションを強化し、世界市場向けに販売する製品をインドで製造するために協業したい。具体的には、超音波などの高精度画像診断装置、透析装置、分子診断などの体外診断装置（IVD）、次世代医療画像ソリューション、透析装置および消耗品について世界および新興市場のニーズに合わせた最先端技術を総合したい。日本企業は、当社の製造、規制対応、市場アクセスにおける高い能力を活用できる。当社が投資する予算は柔軟性をもって対応する。

世界各地にある
当社の拠点

当社施設の外観・内観



当社の製品群

MIN04

アガッペ・ダイアグノスティクス

Agappe Diagnostics Ltd.

[参加予定者] 代表取締役
 [本社] エルナクラム（ケララ州）
 [他事務所] スイス
 [HP] <https://www.agappe.com>



Mispa i3
散乱比濁法を用いた全
自動分析器

- 設立年 : 1998年
- 資本金 : 1億1000万円
- 従業員数 : 1025名
- 売上高 : 80億8000万円
- 事業内容 : 医療診断機器の製造販売
- 主要製品 : 体外診断用機器、診断用医薬品、臨床検査用機器
- 取引先 : 研究機関、医療機関
- 国際認証 : ISO9001、ISO14001、ISO13485、ISO27001、CE
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

当社は高品質な診断機能に特化した体外診断の大手企業として1998年に創業した。ケララ州にある最先端の製造施設では90カ国以上に輸出販売する高度な試薬と機器を製造している。医薬事業に必要な各種国際認証を取得しており、CEマーク付きの製品を提供している。インドで初となる化学発酵酵素免疫測定法の技術を用いた体外バイオマーカーを富士レビオと共同で開発した。また、ヘルスケア診断に係る優れた取り組みを続けており、日立化成、キヤノン、医学生物学研究所などと技術協力を行っている。

商談会参加目的

■ 合併会社の設立

主要な体外診断機器メーカー、試薬メーカー、高度な原材料のサプライヤーとの合併会社設立に向けた協業を希望している。具体的には、臨床化学、免疫学、分子診断微生物学、血液学、尿化学、蛍光抗体法、臨床現場検査機器などに係る知見や経験が豊富な企業と、グローバル市場へ事業を拡大する機会を探索したい。

■ 共同開発・技術提携

臨床化学、免疫学、分子診断微生物学、血液学、尿化学、蛍光抗体法、臨床現場検査機器の分野において、日本企業との共同開発を希望している。あわせて日本企業と共同研究している分野だけでなく、例えば体外診断の分野で、臨床化学検査システムや5部構成自動血液分析装置の研究なども共同で行っていききたい。イノベーションを強化し、生産合理化を進め、市場拡大できるような協業を期待している。



全自動チューブラベリ
ングマシン

MIN05

オウロラボ

AUROLAB

[参加予定者] 代表取締役
 [本社] マデュライ (タミール・ナードゥ州)
 [他事務所] ー
 [HP] <https://www.aurolab.com>



診断および手術用機器の事例



手術用具及び医薬品の事例

- 設立年 : 1992年
- 資本金 : ー
- 従業員数 : 1500名
- 売上高 : 78億9000万円
- 事業内容 : 眼科用医療機器、備品などの製造販売
- 主要製品 : 水晶体レンズ、手術用機器、外科用点眼薬など
- 取引先 : 医療機関、NGO
- 国際認証 : ISO9001、ISO13485、CE
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

当社は、眼科治療に必要な診断機器、手術装置や医療製品、医薬品などを提供する世界的なメーカーである。眼科医療を身近なものにするというビジョンを持ち、革新的な製品、競争力のある価格、品質への取組みで高い評価を得ている。最先端の製造施設は、グローバルスタンダードに準拠しており、卓越した製品を世に送り出している。多様な製品ポートフォリオにより、世界中の眼科医のニーズを満たすことに注力している。

当社の強みは、豊富な経験、顧客中心のアプローチ、カスタマイズされたソリューションを提供する能力にあり、患者の快復と先進の眼科医療に専念している。

商談会参加目的

■ 代理店契約・日本製品の販売

白内障や緑内障の手術に不可欠な超音波乳化吸引術システム、硝子体切除装置、レーザー光凝固装置、顕微手術器具について、日本企業からの調達を希望している。あわせて、ポータブル光干渉断層撮影機器、AI搭載の眼底カメラ、視野分析器、自動屈折器も調達を希望している。眼科医のニーズに対するソリューションに焦点を当て、患者の快復と治療効率を向上させるユニークな商品を持つ日本企業との商談を希望している。

■ 共同開発・技術提携

眼疾患の診断と外科的治療の選択肢を増やす革新的なソリューションを生み出す先端医療機器の開発で日本企業との協働を希望している。対象となる分野は、ポータブル網膜診断装置、AI搭載の眼底カメラ、遠隔医療用ツールの開発である。また、眼内レンズ材料、薬剤溶出性インプラント、生分解性縫合糸の開発も対象となる。

MTH01

M.E.ニッキソウ

M.E. Nikkiso Co., Ltd.

[参加予定者] 代表取締役

[本社] チャチェオンサオ

[他事務所] ー

[HP] <https://www.nikkiso.com/company/location>

透析用血液チューブ

- 設立年 : 1994年
- 資本金 : 1億3000万円
- 従業員数 : 1200名
- 売上高 : 70億5000万円
- 事業内容 : 医療用品の製造販売
- 主要製品 : 輸液療法、一般病院製品
消毒剤等
- 取引先 : 医療機関、卸売業者
- 国際認証 : ISO13485
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

ロジャナグループは医療ヘルスケア分野を専門として1971年に設立されたタイの大手コングロマリットである。輸液療法、一般病院用品、経腸栄養、血液透析システムなどの主要分野で高い存在感を築いてきた。

2400人以上の従業員を擁する当社の医療部門は一貫した成長に支えられ全事業の80%を占めている。

当社のグループ企業は製造、販売、サービス網まで担っており、OEM生産から輸出まで手掛けている。業態は医療用消耗品の製造会社、卸売会社、コンサルティング会社、研究機関など幅広い。日本企業とは、30年以上に亘りパートナーの関係にあり、共同開発、技術移転を通じてシナジーを生み出してきた。

商談会参加目的

■ 代理店契約、日本製品の販売

外科用、循環器用、腫瘍治療用、腎臓領域における付加価値の高い医療機器の調達を希望している。具体的には、治療用アフエレーシス、心血管疾患、腫瘍、血漿交換療法用など各種機器を想定している。ロジャナグループでは現在体外療法（血液透析）用の消耗品を販売しているが、前述の各種機器の導入を機に事業拡大を図り、タイ国内のネットワークを通じて販売を広げていくことを計画している。

■ 合併会社の設立

クラス1~3に該当する医療用消耗品、消毒剤、医療機器などの医療用使い捨て製品の製造に向け、日本企業と合併会社の設立を希望している。50年以上の実績を持つタイとベトナムの製造拠点は、価格競争力の高さとグローバルな流通ネットワークに強みをもっており、これらの拠点も活用しながら、アセアン及びオセアニア地域での販売拡充していくことを計画している。



透析用溶液フィルター

MID01

アバディ・ヌサ・ウサハセメスタ

PT Abadi Nusa Usahasemesta

[参加予定者] 製品開発部長
 [本社] ジャカルタ
 [他事務所] バンドン
 [HP] <https://www.abadinusa.co.id/>



医療機器の製品群

- 設立年 : 1980年
- 資本金 : 3億円
- 従業員数 : 150名
- 売上高 : 31億5000万円
- 事業内容 : 医療機器販売業
- 主要製品 : 透析装置、実験装置、手術器具
- 取引先 : 国公立病院、研究所、診療所、医療機器販売業者
- 国際認証 : ISO9001、ISO13485、FDA、CEマーク
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

当社は、インドネシア全土に加え、米国、南米、欧州、アフリカ等への輸出経験を20年以上有する医療機器販売商社である。取扱製品は医療機器、診断製品、検査機器、衛生消毒製品、血液透析用品、手術器具など多岐にわたる。加えてグループ3社は工場機能を有し、医療機器・手術器具の製造、血液透析液の製造、消毒剤を製造している。インドネシア政府による CDAKB (医療機器流通のベストプラクティス)にも認定されている。現在、製造から患者までトレーサビリティ向上に寄与する国家統合医療システムへの対応が課題である。また、米国の新たな輸入関税に対応するため、現地調達率要件が緩和される見通しであり、これらの点についても日本企業と情報交換したい。

商談会参加目的

■ 代理店契約・日本製品の販売

専門的な医療現場と在宅ケアの両方の用途に適した医療機器および実験機器に関して、インドネシアへの輸入・販売を目的に、革新性と品質に重点を置く日本企業と商談をしたい。高度な医療機器、診断機器、実験器具、ヘルスケア技術など幅広い製品を提供する企業に関心がある。規制要件と医療機器等サプライヤー要件に準拠させるため、同国への製品販売経験があることが非常に望ましい点と、現地流通に適し、顧客にとってリーズナブルな価格が確保される点が条件である。

■ 日本企業への生産委託

当社は市場でのプレゼンス拡大に伴い、高品質な医療機器および研究機器の製造において、日本の優良企業との提携を模索している。具体的には、インドネシア市場向けにカスタマイズされた当社ブランドのプレミアム製品を、日本メーカーが製造する戦略的パートナーシップの構築である。特に、革新的で技術主導のソリューションの調達に注力している。対象製品は、専門的な臨床用途と在宅ケアの両方に適したものを希望する。この取り組みを通じて、インドネシアにおける医療および研究水準の向上に貢献したい。



科学用の製品群

MIN06

マトリクスラボ ダイアグノケア & マトリクスラボ

MATRIX LABS DIAGNOCARE Pvt. Ltd
& MATRIX LABS Pvt. Ltd

[参加予定者] 代表取締役
[本社] チェンナイ(タミル・ナードゥ州)
[他事務所] ー
[HP] <https://www.matrixlabs.in/>

- 設立年 : 2014年
- 資本金 : 87万円
- 従業員数 : 150名 / 32名
- 売上高 : 31億5000万円
- 事業内容 : 医療機器の製造・販売業
- 主要製品 : 化学発光免疫測定機器、蛍光免疫測定装置、臨床化学試薬、医療検査キット、臨床検査機器
- 取引先 : 体外診断検査室、販売代理店
- 国際認証 : ISO13485
- 日本企業との取引経験 : ー

[会社概要]

2014年にIVD機器および試薬の研究、開発、製造を行う従業員32名のMATRIX LABS Pvt. Ltdを法人化し、2023年に体外診断 (IVD) 機器・試薬を輸入、販売する従業員150名のMATRIX LABS DIAGNOCARE Pvt. Ltdを法人化した。グループ全体で、開発、スケーラブルな生産等から輸入販売までを行う。デング熱、マラリア他の熱帯病診断キットを CLIA プラットフォームで開発したインド初の企業である。創業以来10年余で着実に成長し、現在の固定資産は連結で5億4000万円である。2022年からインド国内で自社製品の商品化・供給を開始し、2025年度から輸出も開始した。今年度の売上予想は33億円である。

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

日常的な臨床検査をPOCT (ポイントオブケア検査) 形式へ変換することを目的とした、高機能対外診断装置等の共同開発を希望する。特に日本のAI駆動型診断、高度なポイントオブケア検査、次世代試薬といった先進技術を持つ体外診断用医薬品の提携先と提携し、より迅速、スマートな臨床検査ソリューションを共同開発したい。日印企業相互の利益を考え、顧客はインドおよび海外の検査施設や医療卸売業者を対象とする想定である。

■ 合併企業の設立

共同開発・技術提携を経て、日本企業との将来的な合併会社設立も希望している。主に体外診断用医薬品 (IVD) の開発・製造・販売を目的とし、戦略的パートナーシップを締結し、より費用対効果の高い製品供給を実現したい。蛍光免疫測定法 (FIA)、臨床化学、分子診断、ポイントオブケア検査等の分野に関して展開を想定している。合併会社で出資額は、当社が2億2500万円~3億円用意しており、プロジェクト規模に応じて決定する。出資比率は、日本企業が49%、Matrixが51%の出資を想定している。将来の事業計画では、3年後に売上高90億円達成をめざしており、トップクラスの研究開発人材と生産自動化に向けて、当社利益から毎年4億5000万円投資する予定である。



CLIAおよび臨床化学キット



臨床化学分析装置

MIN07

サンレイイメージテクノロジー

Sunrays Image Technology Pvt., Ltd.

[参加予定者] 部長
 [本社] ジャイプール (ラジャスタン州)
 [他事務所] シンガポール
 [HP] <https://www.sunraysmedical.com>

- 設立年 : 2012年
- 資本金 : 15億円
- 従業員数 : 126名
- 売上高 : 12億円
- 事業内容 : 医療診断機器の保全、修理、販売
- 主要製品 : 医療用診断機器、医薬品及び極低温チラー設備、AIベースソフトウェア
- 取引先 : 医療機関、診断センター
- 国際認証 : ISO9001、ISO13485、CE
- 日本企業との取引経験 : ー

[会社概要]

当社は2012年に設立されたグローバル市場における医療用診断機器及びサービス提供の大手業者である。25年以上の業界経験と専門知識を持つ当社は、シーメンスやフィリップスなどのグローバルブランドのMRI、CTスキャン、PET並びにカテーテル検査システムの使用済み製品の整備から再販売及びサービスを行っている。当社の強みとして、インド全土の医療専門家や医療機関ネットワークにおける存在感、修理、移設、保全サービスをグローバルに提供、画像診断技術の訓練を受けた高度なスキルを持つ技術者チーム、経営トップの米国での業務経験、などが挙げられる。

商談会参加目的

■ 代理店契約・日本製品の販売

日本の医療機器メーカーから、先進的な医療診断機器の調達を希望している。調達した医療診断機器はインド国内そしてアジア太平洋地域での販売に繋げていくこととする。日本企業にとっては、当社との協働を通じてリスクの少ない市場参入が容易になり、当社の培ってきた地域固有の販売戦略や当社ブランドなどの活用が可能となる。

■ 共同開発・技術提携

日本企業と戦略的かつ長期的な提携により、高品質な医療診断機器の共同開発を希望している。具体的にはMRI、CTスキャン、心臓カテーテル検査、極低温、チラープラントなどの医療診断機器であり、製薬会社や機器メーカーをターゲットとしている。将来的には合併会社も視野に入れており、中古製品の整備販売から独自商品の開発販売へシフトしていきたいと考えている。具体には体外または生体内での臨床試験機器、AIベースのソフトウェア開発などを検討している。



整備前MRI機器の事例1



MRI機器の事例

MID02

グラハ・テクノメディカ

PT. Graha Teknomedika

[参加予定者] 代表取締役

[本社] デポック

[他事務所] ー

[HP] <https://grahateknomedika.com>

ICU 用ベッド



デジタル超音波画像診断システム



シリンジポンプ

- 設立年 : 1988年
- 資本金 : 7億5000万円
- 従業員数 : 85名
- 売上高 : 16億1600万円
- 事業内容 : 病院用備品及び器具の製造販売
- 主要製品 : 病院用ベッド、手術台、手術器具、各種検査機器等
- 取引先 : 公立病院等
- 国際認証 : ISO 9001、14001、13485、45001
- 日本企業との取引経験 : ー

[会社概要]

当社は、病院用家具及び、電子医療器具メーカーなどを製造販売するインドネシアの代表的企業の一つである。病室用、手術用およびリハビリ用の電動・手動ベッド、外科用治療器具、救命救急器具、診断・画像処理機器などを幅広く製造販売している。国内トップメーカーとして、インドネシア全土の病院をはじめとする医療機関に幅広く製品を供給しており、中でも国内の公立病院への売り上げが全体の約70%を占める。将来的には、救急医療分野や手術分野、診断機器分野への事業展開を目指しており、事業領域拡大のため取扱い製品の多様化を進めたい意向である。高い信頼関係の構築が築けているクライアントに対し、より高品質な製品を展開することが当社の方針である。

商談会参加目的

■ 日本企業からの購入

医療機器、医療器具の製品を構成するあらゆるカテゴリの部品、コンポーネント、機械、電気、電子などの調達を考えている。特に、現在当社製造の4本の柱である、病院用ベッド、救命救急、外科治療、診断と画像処理の分野で医療機器を構成する部品、具体的には、手術用ベッド、手術灯・手術台、吸引ポンプ、保育器のファン、放射線科用のX線管、心電図などがあげられる。コンポーネントの購入により製品の品質とコスト競争力を高めたい。日本製コンポーネントをSKDとして購入し、現地生産することで日本企業のインドネシア進出支援も検討したい。

■ 代理店契約・日本製品の販売

日本企業との販売分野での提携も検討したい。当社のグループ会社には、PT Graha Ismayaというインドネシア全土に広がる販売ネットワークを有する会社があり、上記4本柱の医療関連機器につき当社の取扱製品ラインナップを強化すべく、輸入・卸売販売も手掛けている。

■ 共同開発・技術提携

乳児保育器、内視鏡、酸素発生器、電気治療器、デジタルX-ray等の分野で、日本企業から技術供与を受けたい。また、インドネシアで当社を含めた4社だけがライセンスをもつ、放射線機器における提携にも関心あり。さらに、製造技術の向上を狙い、プラスチックインジェクション、PCB製造、IOT・ソフトウェアにおける提携も考えている。提携方法としては製造受託も可能。

MMA02

マレーシアン・ダイアグノスティクス・コーポレーション
Malaysian Diagnostics Corporation Sdn Bhd

[参加予定者] 取締役
[本社] クアラルンプール
[他事務所] ー
[HP] <http://www.mdx.com.my>

[会社概要]

当社は、ICU、創傷ケア、CSSD（集中治療室）、臨床検査室で使用される医療機器および診断機器を中心に輸入販売しており、マレーシアのヘルスケア業界で25年の実績がある。社内組織は、セールス、マーケティング、コンサルティング、検査室情報ソリューション、検査室の設計部門等にわかれている。取扱製品は、体外診断、化学、血液学、免疫アッセイ、分子診断、POCT（Point of Care Testing）および血液ガス分析装置、医療用インプラント、整形外科、検査情報システムおよび検査用備品等である。今後は、透析、眼科、整形外科における革新的なソリューションによる販路拡大を企図している。

- 設立年 : 1998年
- 資本金 : 3750万円
- 従業員数 : 120名
- 売上高 : 18億円
- 事業内容 : 医療機器販売業
- 主要製品 : 診断機器、治療装置、消耗品
- 取引先 : 公立・私立の病院、診療所、研究機関、予防機関
- 国際認証 : ー
- 日本企業との取引経験 : 有

商談会参加目的

■ 代理店契約・日本製品の販売

現在の当社製品ラインナップを補完し、当社のマレーシア全土の販売ネットワークを通じてプレミアム価格で販売できるような、先端医療機器を供給できる日本の医療機器メーカーと取引したい。具体的には、ICU、集中治療、透析センター、研究室の分野における、革新的で付加価値のある日本の医療機器、例えば独自の機能を備えたポイントオブケア機器、透析システム、内視鏡手術器具などを求めている。日本の薬機法の許可・承認を取得している製品が前提となり、CEマーキングの承認があることが望ましい。

Sales Structure

Team	Diagnostics	Hospital	Medical	SEA	IT	MDCP
Target Customer	<ul style="list-style-type: none"> Public Health Clinics Private Clinics Pharmacies Veterinary 	<ul style="list-style-type: none"> Hosp Labs Private Labs Blood Bank 	<ul style="list-style-type: none"> ICU A&E CSSD OT Radiology Orthopedic 	<ul style="list-style-type: none"> Malaysia & Overseas 	<ul style="list-style-type: none"> Public Health Clinics Public private hospitals Private Labs 	<ul style="list-style-type: none"> Public Labs Private Labs
Products	<ul style="list-style-type: none"> Chemistry Hematology Urine Tests HBA1c Rapid Tests 	<ul style="list-style-type: none"> Chemistry Hematology Immunology Hosp Projects 	<ul style="list-style-type: none"> ABG Ultrasound Sterilization Sheets Cryotherapy Surgical Disposables Chemo PPE Wound Care POCT 	<ul style="list-style-type: none"> Cytology Histology Neonatal 	<ul style="list-style-type: none"> Laboratory Information System 	<ul style="list-style-type: none"> Laboratory planning, design & furnishing

販売体制



技術サービス

MMA03

プロフェッショナル・ツール&ダイス

Professional Tools & Dies SDN BHD

[参加予定者] 代表取締役

[本社] ペナン

[他事務所] ー

[HP] <https://www.professional-tools.com/>

当社事務所

- 設立年 : 1990年
- 資本金 : 2億3000万円
- 従業員数 : 250名
- 売上高 : 15億円
- 事業内容 : 金型製造、成型、金属プレス、モジュール組立、受託
- 主要製品 : 電機・電子部品、自動車部品、航空機部品、医療機器
- 取引先 : 医療機器を含む機械製造企業
- 国際認証 : ISO9001、ISO14001、ISO16494、ISO13485
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

金型製造、成型、金属プレス加工、モジュール組立等の受託生産を主事業とするOEM企業。金型の製造から組立、テスト工程、梱包まで対応するワンストップソリューションを提供する。特にプラスチック射出成型、金属加工、板金スタンピング、ツーリング設備を保有しており、顧客の要望に応じた部品、モジュール生産に対応できることが強みである。対応分野としては、医療機器から、自動車、電子・電気、航空機部品まで多岐にわたる。10,000クラスのクリーンルーム、CNC機器、ロボット溶接機、プラスチック射出成型機（40t-1300t）を保有している。欧米、アジアを中心に顧客ネットワークがある。

商談会参加目的

■ 合併会社の設立

ASEAN諸国をターゲットに医療機器製品の開発、製造、販売を行うことを目的として、日本企業との合併会社の設立を希望。対象とする製品分野は、医療・健康関連計測機器、医療用吸引ポンプ、血圧計、およびその他医療・健康関連機器である。当社の強みは、幅広い業種の製造企業にサービスを提供してきた実績であり、日本企業に対しては開発・設計面のノウハウ提供を期待している。合併会社の設立に際しては、上記の強みを生かし、当社のワンストップ製造ソリューションを当社機能として提供したい。合併企業の資本金想定は50万ドル前後、出資比率は日本企業との議論のなかで検討していきたい。

■ 共同開発・技術提携

医療・健康関連計測機器、医療用吸引ポンプ、血圧計、その他医療・健康関連機器に関して、日本企業との共同開発・技術提携を希望。日本企業には、上記の合併会社設立と同様、製品のコア機能に関する技術やノウハウの提供を期待している。また、開発した製品は、マレーシア国内での販売に加え、ASEAN諸国に輸出することを想定している。日本企業との提携で開発する製品は、当社の既存工場があるペナン島で製造したい。



当社製品

MTW01

デントール

dentall Co. Ltd.

[参加予定者]取締役
 [本社] 台北
 [他事務所] ベトナム
 [HP] <https://global.dentall.io>



歯科治療管理システム
dentallHiS

- 設立年 : 2016年
- 資本金 : 10億2900万円
- 従業員数 : 78名
- 売上高 : 3億7800万円
- 事業内容 : 歯科医療サービス
- 主要製品 : 歯科医療向け包括ソリューション、コンサルティング
- 取引先 : 病院、歯科クリニック
- 国際認証 : ISO27001、ISO27701
- 日本企業との取引経験 : -

[会社概要]

当社はテクノロジーを通じて世界の口腔衛生を改善することをミッションとし、歯科治療を管理するデンタル情報の包括的なソリューションプラットフォーム「Dental Information Integration Platform」を開発・販売する企業である。

このプラットフォームは歯科治療に関わる研修プログラム、歯科材料の共同調達、クラウドベースの業務管理システム、医療経営コンサルティング等のサービスが包括的に含まれたソリューションである。

現在は台湾国内中心のビジネス展開であるが、今後は東南アジア、日本市場への進出も視野に入れている。

商談会参加目的

■ 代理店契約・日本製品の販売

日本の歯科材料メーカーや歯科用小型機器の販売会社と、台湾における代理店契約を前提とした商談を希望している。特に台湾ではまだ広く利用されていない日本の革新的な歯科材料、特殊ツール、デジタル歯科製品に関心がある。当社は台湾において、2,300を超える歯科医院を対象とするeコマースプラットフォームを確立しており、当社と協業する日本企業に台湾の歯科マーケットへの迅速な参入機会を提供可能である。

■ 共同開発・技術提携

当社のAIソリューションと他システムとの統合のため、歯科システムベンダーや歯科ソフトウェア開発企業との商談を希望している。当社の dentall.ai プラットフォームは、多岐にわたる診療管理システムとシームレスに統合できるように設計されており、API接続とシステム互換性の機会を探索したい。その他当社システムの日本市場への導入に関心がある場合も、議論のテーマとなり得る。その場合、AI支援X線診断システムを日本市場向けに最適化するため、臨床検証研究やローカライズされたAIモデルトレーニング等の分野での協力関係構築に関心がある。



AIを活用した歯科診断ソフトウェアdentallAI

MMA04

アイディアル・ヘルスケア

IDEAL HEALTH CARE SDN. BHD.

[参加予定者] 取締役

[本社] ケダ州

[他事務所] ー

[HP] <https://www.idealcare.com.my/home/>

フォーリーカテーテル

- 設立年 : 1999年
- 資本金 : 1億8000万円
- 従業員数 : 155名
- 売上高 : 15億円
- 事業内容 : 医療用品製造業
- 主要製品 : フォーリーカテーテル、気管内チューブ、医療用処置セット
- 取引先 : 医療機関、販売代理店
- 国際認証 : ISO9001、ISO13485
- 日本企業との取引経験 : ー

[会社概要]

泌尿器科、麻酔科、呼吸器科、輸液療法、処置セットなどの医療用消耗品メーカー。創立以来マレーシア保健省への重要なサプライヤーであり続け、国内の政府病院、医療センター、診療所、施設などに製品を供給中。国外においても東南アジア、中東、南太平洋の20か国以上に供給実績がある。近年の世界的な需要の高まりに対応するため、最新鋭の施設であるセンターオブエクセレンス (COE) を設置し、完全自動化システムを導入して研究開発にも注力。インドネシア市場への展開も視野。

本商談会ではプラスチック精密成型品、押出成型機、および泌尿器系・麻酔系の消耗品に特化した商談を希望。

商談会参加目的

■ 日本企業からの購入

第1は慢性期及び緊急医療時に用いられるフォーリーカテーテルやチューブに関するプラスチック精密成型品。当社製品の要件であるISO80369（液体とガスの医療システムにおける小口径コネクタ間の誤接続防止による患者の安全確保）に準拠しているもの。第2は放射線不透過性ライン機能を備えた押出機。当社製品の多くはX線画像下での視認性が求められるため。医療用途に適する一貫して高品質な材料を生産できる高度な押出設備について購入を希望。厳密な公差や品質保証体制、医療向けのISO認証が求められるが、成型品や機材の仕様詳細については商談で確認いただきたい。

■ 代理店契約・日本製品の販売

泌尿器系および麻酔系で患者ケアや医療処置に必要な消耗品を取り扱う日本企業と、マレーシアにおける販売代理店契約の締結を希望。メーカー・商社の別は問わないが、リハビリ関連や食品、システム・ソフトウェアなどは商談対象外。一方で当社のフォーリーカテーテルやチューブの日本市場への供給も視野に入れており、その観点からも双方にベネフィットがある提案を頂ける企業だとお望み。

■ 共同開発・技術連携

医療機器製造分野における、射出成形、押出成形、ブロー成形に優位性を持つ企業との協業についても商談したい。



気管内チューブ

MTH02

デバイス・イノベーション

Device Innovation Co., Ltd.

[参加予定者] 購買部長

[本社] バンコク

[他事務所] ー

[HP] www.deviceinnovation.com

関節鏡機器



脊椎内視鏡機器

- 設立年 : 1997年
- 資本金 : 6500万円
- 従業員数 : 60名
- 売上高 : 11億6000万円
- 事業内容 : 医療機器の輸入・販売
- 主要製品 : 関節鏡、及び周辺機器、消耗品
- 取引先 : 病院、クリニック
- 国際認証 : ー
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

当社は医療機器の輸入販売会社で、整形外科分野、特に関節鏡（内視鏡の一種）下手術用の機器における業界のリーダー的存在である。医者のトレーニングや教育機関とも提携して最新機器の導入に関わっている。整形外科分野での機器取扱い範囲を増やすべく、外科手術用電子機器、手術ロボット、AIを利用した最新機器の導入に興味がある。また関節鏡関連では、生体吸収性インプラント他、整形外科手術用消耗品全般に取扱いを広げたい。ヘルスケア用に種々ガン検査、健康診断等のパッケージを紹介するサイトも運営していて、最近では日本の老人用ヘルスケア商品や老化防止用の遺伝子、幹細胞関連製品等、日本の優れたサービス全般を導入したい。

商談会参加目的

■ 代理店契約・日本製品の販売

最新の整形外科手術に係わる電子機器の販売を行いたい。25年以上、主にアメリカ、ドイツ製品を輸入してきたが、日本の外科手術用最新機器（手術ロボット、AIを組み込んだ機器等）を取り扱いたい。特に関節鏡周りの付属品、消耗品、生体吸収性インプラント等に興味があり、取扱い品目を拡充したい。

またパーソナルヘルスケア分野では、種々ガン検査や健康診断パッケージを販売するサイトを運営しており、病院やクリニックに強いネットワークを有する。最近では日本の健康診断システムや老化防止用の薬、特に遺伝子、幹細胞関連製品にも興味があり、タイに導入できないか検討したい。

■ 合併会社の設立

タイにおける病院、クリニックに対する強いネットワークを基盤に、ヘルスケア分野での製品供給やサービス提供を行う合併会社を日本企業と立ち上げたい。特に老化防止に係わる日本の最新技術・サービスを中心に導入したい。

MIN08

アンセム ダイアグノスティクス

Anthem Diagnostics Private Limited

[参加予定者] 代表取締役
 [本社] チェンナイ(タミル・ナードゥ州)
 [他事務所] ー
 [HP] <https://erp.anthemdx.com/>



免疫測定分析装置

- 設立年 : 2022年
- 資本金 : 20万円
- 従業員数 : 50名
- 売上高 : 4億5000万円
- 事業内容 : ヘルスケア関連機器販売業
- 主要製品 : ヘルスケア診断装置、尿検査装置、試薬、消耗品
- 取引先 : 商社
- 国際認証 : ISO9001、ISO14001、ISO14064、ISO13485、FDA、CE
- 日本企業との取引経験 : ー

[会社概要]

医療ヘルスケア業界において20年以上の経験を持つ優秀な専門家によって設立されたスタートアップ企業である。現在は体外診断用医薬品(IVD)の取引を専門としている。当社の製品ポートフォリオには、高度な診断機器、高品質試薬、ポイントオブケア検査装置、シームレスなヘルスケアデータ管理のためのソフトウェアソリューション等が含まれているが、現在は主に中国のDirui社の診断機器を中心に取り扱っている。当社の強みである研究開発能力と、Dirui社との製造における戦略的パートナーシップを活用して、幅広く多様なグローバルヘルスケアニーズに対し当社のソリューションを提供している。

商談会参加目的

■ 代理店契約・日本製品の販売

付加価値の高い医療診断機器を取り扱う日本企業との代理店契約を前提とした商談を希望している。特に関心が高いのは血液分析装置、血液計数器、分子診断機器、試薬、消耗品等である。インド市場におけるヘルスケア、診断セクター関連需要は、ヘルスケアの台頭や医療技術の進歩により大幅な成長を遂げており、付加価値の高い日本製製品を調達しインド国内市場に展開することで事業拡大を目論んでいる。対象地域はデリー、ムンバイ、チェンナイ、ベンガルール、ハイデラバード、コルカタ等で、企業が運営するヘルスケア機関やその他潜在顧客をターゲットとしている。



自動尿検査ソリューション

MPH01

ティグラオ メディカル センター ファウンデーション TIGLAO MEDICAL CENTER FOUNDATION INC

[参加予定者] 部長
[本社] マバラカット
[他事務所] ー
[HP] <https://www.facebook.com/p/Tiglao-Medical-Center-Foundation-Inc-61568620380820/>



病院外観

- 設立年 : 1972年
- 資本金 : 7億5000万円
- 従業員数 : 92名
- 売上高 : 2億2500万円
- 事業内容 : 私立病院(60床)
- 主要製品 : 保健・医療サービス、診断・医療検査、メディカルツーリズム
- 取引先 : 地域患者、保健・医療関係者
- 国際認証 : ー
- 日本企業との取引経験 : ー

[会社概要]

フィリピン北部のルソン島パンパンガ州のマバラカット市で最初に設立された60床を持つ私立病院。内科、外科等の診断(画像診断含)、治療、臨床検査等の保健・医療サービスを中心として、医療ツーリズムも実施している。

ビジネスエリアに位置する好立地と車にて5分のクラーク空港への好アクセス、様々な医療分野の専門医を擁している点が強みである。

1972年に産婦人科医ビクター・S・ティグラオ博士が開設したクリニック兼研究所が前身で、1978年にティグラオ総合病院(TIGLAO GENERAL HOSPITAL)に改名、2008年に法人化している。病院は年々着実に拡大し、現在NICU、ICU、透析患者を含む60人程度の患者を収容可能である。

商談会参加目的

■ 日本企業からの購入

日本企業の先進的な医療機器、機械の購入を検討している。集中治療室(ICU)、診断(CTスキャン・超音波画像診断含)、外科、消化器科、老年医学、がん予防と治療、リハビリテーション並びに理学療法等のための機械・資材が商談対象。また、リース・トゥ・オーナー・プログラム(リース契約期間満了後に、リース契約者が残価を支払って当該医療機器・機械を買い取ることが出来るプログラム)での購入を希望する。それら機械・資材は既存の病院運営に活用し、将来の病院サービス拡大の際にも活用したい。

■ 合併会社の設立

先進的な病院、ヘルスケア企業との合併会社設立を希望している。当病院としては病院運営から将来は在宅医療にまで事業を拡大して行きたい考えである。当病院の技術は現在、地元のサプライヤーが提供する資材の制約を受け、治療選択肢が限られているため、治療の質を十分に高めることが出来ないでいる状況である。現在の患者の維持に加えて、より収入レベルの高い地元患者や外国人患者を取り込みたい。

■ 共同開発・技術提携

フィリピンに外国人観光客を誘致する医療ツーリズムに携わる企業との提携の可能性を望んでいる。ビジネスエリアに位置する好立地と、空港への好アクセス、様々な医療分野の専門医を擁する強みを活用したい。日本人患者が必要とする健康診断と医療、健康、病院に関するあらゆるニーズにお応えする考えである。フィリピン人、外国人を問わず、日本で更なる医療を受けたい人のためのスクリーニングも実施可能である。



病院内観

MTH03

エンズパイア インダストリー

Enzpire Industry Co., Ltd.

[参加予定者] 代表取締役

[本社] バンコク

[他事務所]

[HP] <https://www.enzpire.co.th>

本社工場、クリーン
ルーム



販売商品の事例

- 設立年 : 2017年
- 資本金 : 7億1000万円
- 従業員数 : 12名
- 売上高 : 500万円
- 事業内容 : プラスチックフィルムの製造販売
- 主要製品 : 顔面油除去フィルム、滅菌医療機器包装、自己開閉式内視鏡袋
- 取引先 : 化粧品メーカー、商社、医療機器メーカーなど
- 国際認証 : ISO9001、ISO13485
- 日本企業との取引経験 : -

[会社概要]

当社は市場ニーズに対応した高度なプラスチックフィルムの製造を専門としている。

独自の最先端加工技術を活用して、医療機器用の多孔質フィルム、顔面の油除去フィルム、自己開放型内視鏡バッグ、非抽出性食用油除去フィルムなど多様な製品ポートフォリオを提供している。

専任の研究開発チームが市場ニーズに応えるフィルムの配合を研究しながら、各種フィルムに係る4つの特許を保有しており、更に2つの技術が特許出願中である。

当社は、コア技術を活用した次世代製品を開発して多孔質フィルム用途を拡大することを目標としている。

商談会参加目的

■ 合併会社の設立

当社の保有する4つの特許と出願中の2つの特許を活用して協業できるパートナーを希望している。具体的には、医療特許包装、食用油除去フィルム、インフレーションフィルムの延伸加工、自己開放型内視鏡バッグに加えてフィルム同時二軸延伸、インラインファイバー埋め込み加工であり、これらを応用した滅菌医療機器包装、吸油フィルム、多孔質フィルム、通気性フィルムなどが対象となる。

■ 共同開発・技術提携

従来の多孔質フィルム素材を超える新たな滅菌医療機器の共同開発を希望している。具体的には、インラインファイバー埋め込みインフレーションフィルムと当社のコア技術を合わせ、紙よりバリア性に優れ、不織布よりも低コストな新素材を用いた医療機器を検討している。今後、研究開発に係る投資は両社で分担する一方、得られた成果は特許の共有と利益分配で回収する計画である。

MMA05

CCB メディカル デバイス

CCB Medical Devices Sdn. Bhd.

[参加予定者] 代表取締役

[本社] シンパンアンパット

[他事務所] ー

[HP] <https://ccb-medical.com/>

当社の幅広い製品

- 設立年 : 2005年
- 資本金 : 3750万円
- 従業員数 : 260名
- 売上高 : 6億7500万円
- 事業内容 : 医療機器の受託製造業
- 主要製品 : 気道管理、麻酔、救急・集中治療等に関連する医療機器
- 取引先 : 医療機器メーカー
- 国際認証 : ISO13485、CE、FDA、Medical Device Packaging Standards
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

当社はマレーシアとドイツの合併会社であり、出資比率は60:40である。業態はCDMO（受託開発・製造）メーカーで、当社が設計・製造・技術ハブとして機能し、ドイツ企業はマーケティングパートナーである。当社の理念は、「命を救うことは品質エンジニアリングから始まる」である。当社の製品専門分野には、使い捨て製品、単回使用デバイス、気道管理、麻酔、救急および集中治療、内視鏡コンポーネント、泌尿器科、血液透析、心臓血管および他のトランスレーショナル サービスがあり、この業界の幅広い医療機器にサービスを提供している。売上の80%はマレーシア国外である。商談会では、日本企業からのOEM受注や日本への部品販売も期待している。

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

患者ケアを改善する革新的技術、高度な医療機器の共同開発をしたい。

当社は、コスト圧力、技術スキルの不足を克服するため、製品・プロセス開発、プロセス自動化・ソフトウェアプロセス開発による専門知識の共有、生産のAI・システム活用による顧客満足度の向上をめざしている。

具体的には、気道管理、麻酔、救急・集中治療向けの使い捨て滅菌製品、コンポーネント、自動化に関する知見のある日本企業を探している。新製品開発や既存製品の改良のための研究開発活動などで協働したい。



当社の製造設備

MTW02

キャンサーフリー・バイオテック

CancerFree Biotech

[参加予定者] 代表取締役

[本社] 台北市

[他事務所] —

[HP] <https://www.cancerfree.io/>

技術及びサービスの概要

- 設立年 : 2018年
- 資本金 : 3億4000万円
- 従業員数 : 25名
- 売上高 : 5000万円
- 事業内容 : 医療（がん治療）関連サービスの開発提供
- 主要製品 : 抗がん剤感受性試験
- 取引先 : 医療機関
- 国際認証 : —
- 日本企業との取引経験 : —

[会社概要]

個々の患者に合わせた抗がん剤感受性試験サービスの開発および提供を行っている。

患者の血液からがん細胞を採取・培養し、非侵襲的方法により体外で様々な治療薬や治療法の試験を行うことで、効果的でない薬剤・治療法の選択を回避し、医師と患者ががんと闘うための最適な戦略立案を支援することを目的としている。また、この技術を応用することにより、新薬開発等において、実際の臨床に近い状況の腫瘍オルガノイドを提供することができる。

当社は台湾において60以上の医療機関・100名以上の腫瘍専門医と密接に連携しており、ここ数年で1,500人以上の患者の治療を支援してきた実績がある。

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

日本の医療機関や検診機関、製薬・バイオテック企業と、がん治療のための治療法や新薬の共同開発・技術提携について協議を実施したいと考えている。

当社は、循環腫瘍細胞（circulating tumor cells）を使用した腫瘍オルガノイド培養システム（bionic tumor organoid culture system）により、患者個々に合わせたがん治療薬・治療法を選択するサービスの開発・提供を専門としており、事業連携先を探している。

MIN09

レギー イメージング&サインフィルム

Rege Imaging & Cinefilms Pvt. Ltd.

[参加予定者] 代表取締役

[本社] デリー

[他事務所] ー

[HP] <https://www.regeimaging.com/>

Carestream CR and DR systems

Carestream



- 設立年 : 1992年
- 資本金 : 67万円
- 従業員数 : 23名
- 売上高 : 3億6000万円
- 事業内容 : 医療機器商社
- 主要製品 : X線機器、造影消耗品
- 取引先 : 病院、診療所等
- 国際認証 : ISO9001、ISO13485
- 日本企業との取引経験 : ー

[会社概要]

30年以上にわたり、インド全土で医療用の高品質な画像ソリューションを提供している。放射線科および歯科画像分野で評価の高い海外ブランドの代理店として、病院、診療所、歯科医院とのネットワークを築いてきた。取扱領域は、X線システム、デジタルラジオグラフィー（DR）、コンピュータドラジオグラフィー（CR）、CT造影剤、放射線防護服、そしてOPGやCBCTなど高度歯科画像システム。インド国内での製造と技術移転のための戦略的パートナーシップを模索しており、特に歯科用CBCT、OPGシステム、口腔内スキャナーなど、インド国内で生産されていない領域での製品・パーツについて商談を希望。

当社取扱製品



当社取扱製品

商談会参加目的

■ 代理店契約・日本製品の販売

競争力があり、国際基準を満たす日本の歯科医療機器製品をインドで取扱いたい。具体的には、日本の歯科医療機器メーカーとの協業を通じ、国際認証（CE）を取得した製品をインドの基準に基づいて登録し、競争力のある価格（理想的には韓国製品と同等）を実現できるような製品をインド市場に展開していきたい。歯科用ハンドピースやアペックスロケータなどの小型機器も商談対象だが、高度な機器の方が商機は大きいと考えている。

■ 共同開発・技術連携

インド政府の内製化推進施策に伴い、医療機器等の製造・加工にも進出したい。日本の医療機器製造企業との技術的連携を検討している。医療機器だけでなくその部品メーカーと将来的な現地製造や加工の可能性について商談したい。医療機器以外ではサーマルインクジェットプリンタやそのフィルムの製造や医療機器・歯科機器用のソフトウェア開発も商談対象に含まれる。

■ 日本企業との合併

CT/MRI造影剤注入システムとその消耗品（シリンジ等）の製造について、将来的な合併を見据えた商談を希望。現在は中国企業が市場をけん引しており、技術的優位性のある日本企業との合併で対抗したい。

MTH04

ハリキ プレジジョン

HARIKI Precision (Thailand) Co.,Ltd.

[参加予定者] 代表取締役

[本社] パトゥムターニー

[他事務所] 日本、ベトナム、シンガポール

[HP] <https://www.hariki.co.jp>

内視鏡他医療機器部品



鉗子、鑷子（せっし）



内視鏡部品

- 設立年 : 2005年
- 資本金 : 4100万円
- 従業員数 : 10名
- 売上高 : 3億円
- 事業内容 : 精密加工メーカー
- 主要製品 : 自動車関連部品、医療機器部品、建機・農機用部品
- 取引先 : 自動車部品メーカー
- 国際認証 : ISO9001、ISO14001、ISO13485、IATF16949
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

設立以降、自動車のトランスミッション部品やエンジン関連部品、センサー部品などの精密加工部品を多く製造し、独自技術の開発に努めてきた。

現在ではそのような高精度な部品加工技術を医療機器の分野にも応用し、内視鏡や医薬品包装機械、整形外科関連機器の開発・性能向上に役立てている。

当商談会では、当社の代表的な取扱製品や技術水準などについて説明を行った後、医療機器や自動車部品、半導体装置など精密加工部品を手掛けるメーカーとの技術提携などのディスカッションを進めることを希望する。

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

現在、極力身体に影響を与えない非侵襲性医療機器の技術開発に取り組んでおり、その領域において共同開発が見込まれる日本企業との商談を望む。当社は既に、整形外科の分野で高い安全性と精密性を備えた医療機器を提供し続けており、これまで培った様々な部品の設計・開発・組立ノウハウと日本の先端精密加工技術を融合させることで、更なる付加価値の創出や次世代型医療機器の開発へと繋げていくことが目的である。

MPH02

ザメッツ メディカル システム

Zammeds Medical System, Inc.

[参加予定者] 代表取締役

[本社] ケソン

[他事務所] ー

[HP] <https://karlgroup.org/>医療ワンストップサービス
提供拠点

- 設立年 : 2015年
- 資本金 : ー
- 従業員数 : 40名
- 売上高 : 3億1500万円
- 事業内容 : 医療機器卸売業
- 主要製品 : MRI、CT、X線機器類
- 取引先 : 病院、医療学校、研究所等
- 国際認証 : ISO9001
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

医療機器、装置、消耗品のフィリピン国内への輸入を手掛ける。関連会社では「フィリピンメディカルデポ」を運営し、国内外の医療関連機器を医療従事者にワンストップで提供。この他医療教育など「Karl Group」として広範に事業を展開。フィリピンには無い新規性の高い製品に関心高い。例として、医療・看護教育用の医療機器や装置、スマート病院やスマートホスピタルの構築に活用できるソフトウェアやプログラム、あるいはAI機能を備えた製品など。卸機能に加えて組立や製造にも事業領域を広げていきたい。現地で協業可能な製品や技術についても商談したい。

商談会参加目的

■ 代理店契約・日本製品の販売

日本企業のPOCT（臨床現場即時検査）、IOTデバイス、スマートデバイス等医療機器を代理店として輸入販売したい。当社のグループ企業には医療や看護学校などの教育ビジネスも展開しており、教材として使用できるような医療系製品にも関心ある。また、医療ツーリズム、高齢者在宅ケアなどの関連製品についても興味があり、それらを取り扱う日本企業とも商談を希望する。また、これらの医療領域に合致するものであれば、設備・機器類だけでなく消耗品やソフトウェアも商談の対象として考えている。

■ 共同開発・技術連携

既製品の卸売り業のみならず、医療従事者や患者の声を活かした医療製品の開発で日本企業との提携を図りたい。医療系製品の市場調査、研究開発、製造を共に行うことに関心ある日本企業と協業可能性を探りたい。

■ 日本企業との合併

フィリピンで医療機器等を共同で製造・加工を検討できる日本企業と、将来的な合併の可能性についても商談したい。既に日系企業1社へ部分的な製造委託は行っているが、合併による内製化や新事業領域での製造などの可能性について商談したい。

医療従事者向け
展示スペース

MTH05

デザインエンジニアリング&サービス

Design Engineering & Services Co., Ltd.

[参加予定者] 部長
 [本社] パトウムターニー
 [他事務所] -
 [HP] <https://www.designengineering.co.th>

[会社概要]

射出成型及びプレスに特化した金属・セラミクス・プラスチック加工の設計・製造メーカーである。特にモールドと打ち抜き機用精密部品、半導体製造装置用部品、ロボットグリッパー用精密部品に力を入れている。多彩な材料に対応可能な加工設備（射出・切削・溶接など）と検査機器を有し、 $\pm 0.002\text{mm}$ 精度の精密加工技術を実現している。今後は当社の高い加工技術力を活かして医療機器、健康管理機器、処置関連製品へ参入したいと考えており、医療機器の製造開発企業で、精密加工や複数材料を組み合わせた加工が必要な日本の医療機器メーカーとの商談を希望する。

- 設立年 : 2007年
- 資本金 : 2300万円
- 従業員数 : 80名
- 売上高 : 2億7000万円
- 事業内容 : 精密加工業
- 主要製品 : 精密加工部品
- 取引先 : 電子機器メーカー、自動車メーカー
- 国際認証 : ISO9001
- 日本企業との取引経験 : 有

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

現在、医療機器事業への参入を検討しており、医療機器や健康管理機器、処置関連製品などの設計・技術開発を行っている企業と共同開発を進めたい。当社は金属、セラミクスやプラスチックなど幅広い材料の加工に対応する加工機械・検査機器を揃えており、最先端産業の技術要求にも応えてきた経験から新たに医療機器分野へ参入したいと考えている。具体的には、医療用延長チューブの製造装置などを検討していきたい。



電子機器用部品のモールド



医療用延長チューブ継手



セラミクス部品

MFR01

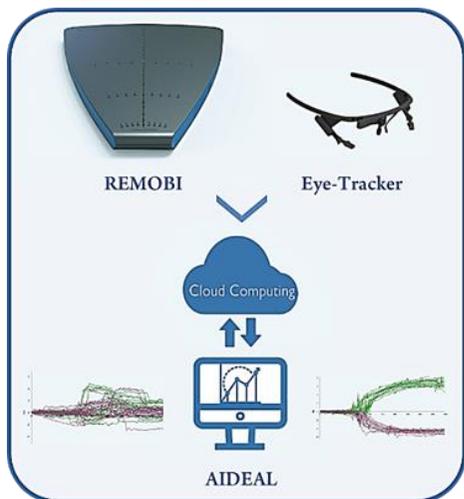
オラシス アイ アナリティクス & リハビリテーション

Orasis Eye Analytics & Rehabilitation

[参加予定者]代表取締役

[本社] パリ

[他事務所] パリ

[HP] <https://www.orasis-ear.com/en/home.php>

REMOBI (リハビリ機器)
およびAiDEAL
(プラットフォーム)

- 設立年 : 2019年
- 資本金 : 8000万円
- 従業員数 : 5名
- 売上高 : 5200万円
- 事業内容 : 医療機器開発製造
- 主要製品 : 眼科用診断およびリハビリ機器 (REMOBI)およびプラットフォーム (AiDEAL)
- 取引先 : ヘルスケア業界 (視能訓練士、神経科、リハビリC、学校)
- 国際認証 : ISO13485、FDA(US)、CE、MDR Class IIa
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

当社は、多用途の両眼トラッカーやAIカメラと、高度な視力スクリーニング、診断、リハビリテーションの包括的なソリューションを提供している。REMOBIと呼ばれる6次元分析による両眼運動能力を測定する機器をAiDEALと呼ばれるプラットフォームに組み合わせて、目と頭の協調性を評価し、失読症、斜視、めまい、アルツハイマー病、パーキンソン病、脳卒中後の状態を特定し、対処することができる。

10000人を超える患者のキュレーションされ、GDPRにも準拠したデータベースを基に機械学習を活用し、診断精度とリハビリの有効性を継続的に向上させている。

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

ニューロテクノロジー、眼球運動、視覚および認知に関わるヘルスケア領域について、共同開発を希望する。具体的にな脳卒中リハビリテーション、バランスの問題、視覚分野のヘルスケアデバイスを販売するニューロテック企業や眼科医イメージングや光学メーカーなどとの提携を望んでいる。また、将来的には合併会社設立まで関係を深めることも考えられる。共同研究開発プロジェクトのディレクター、ディストリビューター、公衆衛生の利害関係者（神経科、眼科、中央購買機構など）など、視覚分野のヘルスケアおよび神経リハビリテーションに関与している関係者との面談も希望する。

CLINICAL STROKE CASE HOW REMOBI HELPED HENRI



脳卒中の臨床事例

MPH03

イオンテック パワーソリューションズ

IONTEK Power Solutions Corporation

[参加予定者] 部長

[本社] マリキナ市

[他事務所] -

[HP] <https://www.iontek-power.com/>

無停電電源装置(UPS)

- 設立年 : 2020年
- 資本金 : 2000万円
- 従業員数 : 10名
- 売上高 : 7000万円
- 事業内容 : 自動電圧制御装置(AVR)、無停電電源装置(UPS)製造販売
- 主要製品 : 自動電圧制御装置(AVR) 無停電電源装置(UPS)
- 取引先 : 産業機械(オートメーション、エネルギー)他
- 国際認証 : -
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

自動電圧制御装置(AVR)と無停電電源装置(UPS)の製造販売会社。機器やシステムを電圧の変動からの保護すると同時にエネルギー効率に焦点を当てた技術革新を進めている。また、製品に含まれる部品の総数は、設計品質の主要な指標であり、部品数の少ない方が耐久性が高く、製造や修理に対応し易いとの概念に基づき、部品数を最小限に抑えることを自社のエンジニアリングの原則として設定している。イタリア、トルコ、インド、シンガポール向けに製品納入実績が有り、特にEU市場では、「Riello UPS」「IREM AVR」のブランド名で展開している。今回、次世代技術のSiC(炭化ケイ素)を用いた電圧制御装置や部品の共同開発に向け日系企業との協力を希望する。

商談会参加目的

■ 合併会社の設立

自動電圧制御装置(AVR)、無停電電源装置(UPS)をフィリピン又は第3国で製造・販売する合併会社の設立を希望している。マーケティング方針はパートナー会社との合意に基づいて決めて行きたい。当社の主力市場であり、オートメーションの推進やエネルギー効率が重視されている産業機械分野での製品展開を希望している。また、データセンターも規模の拡大に伴い強力な電圧制御装置の需要が伸長している有望な分野と捉えている。

■ 共同開発・技術提携

従来の電圧調整方式とは異なり、エネルギー効率の更なる向上に繋がるSiC(炭化ケイ素)を活用した新たな電圧制御装置や関連部品の共同開発を希望している。SiC(炭化ケイ素)技術は、パワーエレクトロニクス(電圧制御装置、インバータ、EV充電器等)に使用される次世代半導体材料とされている。従来のSi(ケイ素/シリコン)技術と比較して、SiC技術は発熱の低減によってエネルギー損失を最大30%低減してエネルギー効率を向上出来る。より高い温度耐性も示し、過酷な産業環境での信頼性も向上することが期待されている。また、コンパクトな高周波設計が可能なる為、高速でのスイッチングが可能になる。



自動電圧制御装置(AVR)

MIN10

アカスメディカル エクウィップメント

AKAS MEDICAL EQUIPMENT

[参加予定者] 取締役

[本社] チェンナイ (タミル・ナードゥ州)

[他事務所] ティルチラーパッリ (タミル・ナードゥ州)

[HP] <https://www.akasinfusions.com/>

当社製品①

- 設立年 : 1998年
- 資本金 : 1600万円
- 従業員数 : 185名
- 売上高 : 5100万円
- 事業内容 : 医療機器製造メーカー
- 主要製品 : シリンジ・輸液ポンプ
- 取引先 : 大手財閥系医療機関 等
- 国際認証 : ISO13485、ISO9001、CE
- 日本企業との取引経験 : -

[会社概要]

当社は、インド最大のシリンジ・輸液ポンプメーカーであり、ISO 9001:2000認定の医療機器メーカーである。2人のエンジニアが1998年に設立した企業で、現在では15以上の国に製品を輸出している。

当社の主力製品である「Terumax Rx」シリンジポンプと「Infumax」輸液ポンプは、CE認証を取得しており、インドの医療現場で高く評価されているものである。製造拠点をチェンナイとティルチラーパッリに構え、200名以上の専門チームが製品開発に従事しており、優れた品質と迅速なサービスで、世界の医療に貢献している。

商談会参加目的

■ 代理店契約・日本製品の販売

当社は、シリンジポンプ、DVTポンプ、人工呼吸器、診断機器など、幅広い救命・診断医療機器や消耗品を提供している。インド国内において100社超の代理店ネットワークを有しており、日本市場に対しては日本の販売代理店ネットワークを活かし病院や診療所にリーチしていきたい。またインド国内と同様の販売モデルで日本市場に参入することも可能と考えており、当社の登録ディストリビューターとなることなども含め、様々な流通戦略を模索したい。

■ 共同開発・技術提携

お互いのノウハウを共有し、相互補完することで、本格的に海外市場への参入を目指したい。当社はインド国内けるシリンジポンプ市場と輸液ポンプ市場で最大シェアを誇っており、日本のシリンジポンプと輸液ポンプの操作方法や製造工程なども把握できている。このような当社の強みを基に、日本の医療機器メーカーとのパートナーシップ契約を締結することで、グローバルなビジネスネットワークを展開していきたい。



当社製品②

MFR02

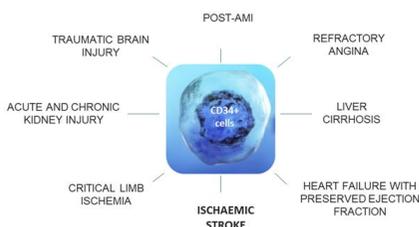
セルプロテラ

CellProthera SAS

[参加予定者] 代表取締役

[本社] ミュルーズ

[他事務所] ロンドン（イギリス）

[HP] <https://www.cellprothera.com/en/home/>

脳卒中患者向け細胞治療プログラム（CD34+細胞）



STEMXPAND® V2

StemXpand V2
幹細胞増殖自動化装置

- 設立年 : 2008年
- 資本金 : 800万円
- 従業員数 : 20名
- 売上高 : ー
- 事業内容 : 医薬品・医療機器開発製造
- 主要製品 : 再生細胞治療プログラム
- 取引先 : ライフサイエンス業界、研究機関
- 国際認証 : ISO13485、GMP（医薬品製造管理および品質管理基準）
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

当社は、CD+細胞による細胞治療プログラムを開発、具体的には急性心筋梗塞（AMI）を治療するための生体外におけるCD34+細胞ベースの再生細胞療法（ProtheraCytes）により、損傷した心臓の長期的な修復のための細胞治療を提供するものである。この治療法は、2024年度中に完了したPhase I/II bの臨床試験において、フランスとイギリスの患者に投与され、有望な結果を得ることができた。AMI後の治療において、世界で最も臨床的に進んだ細胞治療プログラムである。この技術は、虚血性脳卒中の前臨床環境でも成功裏に使用されている。この再生細胞治療薬を創製するための自動化装置として、今後、StemXpandV2を開発し、PhaseIIIの試験を開始予定である。

商談会参加目的

■ 合併会社の設立

拡張されたCD34+細胞プラットフォームとStemXpandV2技術の使用および、それを使用した新しい細胞療法の開発に関して、ライフサイエンス分野における日本企業および研究機関との合併会社の設立を希望している。すでに臨床試験については、湘南鎌倉総合病院のチームとStemXpandV2を使用して、CD34+細胞ベースの治療薬を導入するパートナーとして、技術移転を実施するための覚書(MOU)を締結している。

■ 共同開発・技術提携

今後、CD34+細胞の使用に基づく新しい細胞療法を開発するために、ライフサイエンス分野の日本企業または研究機関の共同開発・技術提携のパートナーを探している。急性心筋梗塞後の患者の治療のため、CD34+細胞ベースの再生細胞療法の臨床試験のPhaseIIIを2026年に開始予定であり、虚血性脳卒中の治療のために生体内での前臨床試験も進行中である。

また、自動化装置であるStemXpandV2（5つのインキュベーター、ロックシステム、一つの遠心分離機および独自のUIから構成されている）の開発の最終決定段階であり、一つのシステムでマルチバッチ、マルチ製品の生産対応を可能とする次世代の全自動生産装置を共同開発するパートナーも探している。

MTH06

メルカトル メディカル

Mercator Medical (Thailand) Ltd.

[参加予定者] 取締役

[本社] ハートヤイ

[他事務所] -

[HP] <https://en.mercatormedical.eu/factory/>

使い捨てニトリルゴム
手袋

- 設立年 : 2006年
- 資本金 : 13億5000万円
- 従業員数 : 721名
- 売上高 : 66億円
- 事業内容 : 化学品製造業 (ゴム手袋)
- 主要製品 : 使い捨て手袋
- 取引先 : 医療機関、感染予防センター
- 国際認証 : ISO9001、ISO14001、
ISO13485、FDA US、CE
マーク、MDSAP、BRC、
SA800、ISO45001、GMP
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

メルカトルメディカルグループは、医療機器の販売から事業を開始し、現在では使い捨てゴム手袋や医療用品を取り扱う数少ない企業である。使い捨て手袋の対象産業は、医療、工業、食品、自動車と幅広く、各製造現場の用途に適したゴム手袋を提供している。

顧客ブランドでの供給 (OEM) が多いものの、消費者のニーズには強い関心が有り、今後安定的な成長を続けるため新たな製造技術も常に取り入れている。今後、成長産業や先端産業向けのラインナップ拡充していきたいため、それら業界への知見を有し、ゴム手袋製造に関連する技術を有する企業との商談を望む。

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

高い保護性能や制電機能、半導体製造工程での低発塵性能などの特性を持つゴム手袋の共同開発に関心が高い企業との商談を望む。当社は、医療業界を中心に幅広い業界用手袋を供給するアジアでは数少ない手袋メーカーであり、アジアのみならずアメリカ、EU、イギリス、オーストラリアなど世界各地に販路を有している。今後は特に日本の自動車・半導体製造での需要を取り込めるような商品開発に取り組み、事業規模を拡大していきたい。



手袋製造工程



手袋検査工程

MKO01

ヤング・ケミカル

YOUNG CHEMICAL CO., LTD

[参加予定者] 代表取締役
 [本社] 金海市
 [他事務所] ソウル事務所
 [HP] www.youngchemical.co.kr



絆創膏（伸縮タイプ）



サージカルテープ



止血テープ

- 設立年 : 1986年
- 資本金 : 1160万円
- 従業員数 : 90名
- 売上高 : 43億5000万円
- 事業内容 : 創傷被覆材製造、販売
- 主要製品 : 絆創膏、サージカルテープ
- 取引先 : ドラッグストア、その他、各
輸出国の有名ブランドOEM
- 国際認証 : ISO13485、FDA、GMP
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

当社は創傷被覆材、所謂絆創膏メーカーで、傷口保護用の包帯、治癒促進用ハイドロコロイドタイプ（湿潤療法）、固定用のサージカルテープを生産している。自社ブランド「PLAUD」のほかOEM生産も多く、輸出は30年以上の実績があり、40か国超、売上の約35%を占める。主な輸出先は米国、パキスタン、インド、エジプト、台湾、シンガポールで、日本における本格的販売実績はなく（韓国の販売代理店経由で少量の輸出のみ）、今回は自社ブランド、OEM供給を問わず日本への進出が主な目的となる。また絆創膏の包装材、及び粘着面用の剥離紙についてサプライヤーを探したい。

商談会参加目的

■ 日本企業からの購入

絆創膏の包装材と絆創膏の粘着面に貼る剥離紙の調達。剥離紙は年間で1,200,000mほど調達しており、素材としてはPVCやPUが良い。包装紙は絆創膏のサイズにより異なるが、73 X 18mmのスタンダードだけでも379,000m使用している。一部日本品の輸入もある。包装紙には粘着性能と黄ばみ（変色）しないことが主な品質要求となる。（創傷被覆材用の国際品質規格に合格していて韓国食品医薬品安全庁への登録が必要になる。）

MPH04

インドプラスフィリピン

INDOPLAS PHILIPPINES INC.

[参加予定者] 取締役
 [本社] メイカウアヤン市
 [他事務所] マニラ
 [HP] <https://indoplasphil.com/>



当社販売製品1

- 設立年 : 1978年
- 資本金 : 4億2000万円
- 従業員数 : 150名
- 売上高 : 14億円
- 事業内容 : 医療製品販売流通
- 主要製品 : 医療消耗品
- 取引先 : 病院、政府、医療特約店、
オンライン小売店
- 国際認証 : ISO90001
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

当社は、フィリピン国内で医療用品および使い捨てヘルスケア製品の製造・販売を手がける大手企業です。高品質かつ低価格の製品提供を使命とし、病院や診療所、企業向けに手袋、注射器、フェイスマスクなどの医療消耗品を幅広く供給しています。国際基準に準拠した製造体制を整え、安全性と信頼性に優れた製品を提供することで高い評価を獲得しています。公共・民間の両分野に対し、費用対効果の高い医療ソリューションを提供し、強固な流通網と実績により、医療業界における信頼性の高いパートナーとしての実績がある。

商談会参加目的

■ 日本企業からの購入

医療現場のニーズに応える機能性が高い使い捨て可能な医療用品について、日本企業からの購入を希望している。具体的には手袋、注射器、フェイスマスクなどである。また今後は使い捨て可能な医療消耗品に加えて、耐久性のある医療用製品の購入も検討している。具体的にはパラマウントベッド社の病院用ベッドやコンビ株式会社の医療・ベビーケア用品のような高品質製品を希望している。日本企業からの幅広いラインナップの製品提案を通じて、新たな販路の可能性や協業の機会を見出していくことも期待している。



当社販売製品2

MTH07

バイオクラス

BioClass Co., Ltd.

[参加予定者] 代表取締役

[本社] バンコク

[他事務所]

[HP] <https://www.biocotton.co.th>

医療用コットンボール

- 設立年 : 1989年
- 資本金 : 2億1000万円
- 従業員数 : 350名
- 売上高 : 12億7500万円
- 事業内容 : 医療用消耗品などの製造販売
- 主要製品 : 医療用コットン、ガーゼなど
- 取引先 : 医療機関、ドラッグストア
- 国際認証 : ISO9001、ISO13485、CE
- 日本企業との取引経験 : -

[会社概要]

当社は35年以上に亘りタイでグループ事業を展開している。創傷管理用医薬材のBioClass、使い捨て医療用品のBioCotton、バイオテクノロジー研究のBiogenetechで構成されており、3社の売上合計は75億円を超えている。当社の従業員には、製薬、ヘルスケア、ロジスティクスなど様々なバックグラウンドを持つ人材がいる。医療専門家と患者のための高品質の製品、流通網全体で時間厳守の配達サービス、製品のイノベーション、医療へのアクセスを確保するための製品サービス、医療従事者を支援するための人材育成などのコアバリューに基づき、「患者の安全第一」を前提とした製品開発や行動計画、戦略立案を行っている。

商談会参加目的

■ 代理店契約、日本製品の販売

滅菌管理部門、ストーマ及び創傷管理、外科及び整形外科、緩和ケア、手術室や泌尿器科の分野でFDA及びCEの承認を受けた医療用品の購入を希望している。当社グループ企業の核となるバイオテクノロジー、医薬品、使い捨て医療品の3分野にて日本企業との協働を期待している。当社との連携により製品登録や市場開拓戦略の立案、マーケティングを共同で行うこと、顧客のニーズを探るために最適なキーマンの選択や全ての大学病院と国内の3次医療機関にアクセス可能である。

■ 共同開発、技術提携

医療用の綿製品、ガーゼ、綿棒などの製造、滅菌方法や包装、クリーンルームのプロセス、物流の分野で、日本企業との技術提携を希望している。当社として各種認証の基準に準拠した製造施設や流通網を有しており、対象となる日本企業は製造からサービス、ヘルスケアに至る分野で新技術、新製品を有していることが望ましい。



滅菌セット

MTH08

BCL 2002

BCL 2002 Co., Ltd.

[参加予定者] 代表取締役

[本社] バンコク

[他事務所] ノルウェー

[HP] <https://permacorporation.com/>

- 設立年 : 2002年
- 資本金 : 3500万円
- 従業員数 : 40名
- 売上高 : 10億8000万円
- 事業内容 : 各種抗菌繊維の製造販売
- 主要製品 : 医療用抗菌繊維、介護用不織布、医療ユニフォーム材料
- 取引先 : 医療機器メーカー、制服メーカー、介護リハビリ施設など
- 国際認証 : ISO13485
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

当社は、「PERMA」ブランドで独自の抗菌繊維を製造販売するグループ企業の販売を専門とする会社である。

これまで、グループとして、その他にも様々な繊維材料の開発に継続的に取り組んできた。

最近、医療分野に進出したが、事業は独自の繊維構造を強みとして運営されており、この分野で40年以上の専門知識を持っている。現在は、中国や北欧地域など25カ国のクライアント向けに製造販売を行っている。

このように、当社の製品は多くの国々から認められ信頼されており、今後も関心を寄せる企業と協業しながらグローバル市場へ展開していきたい。

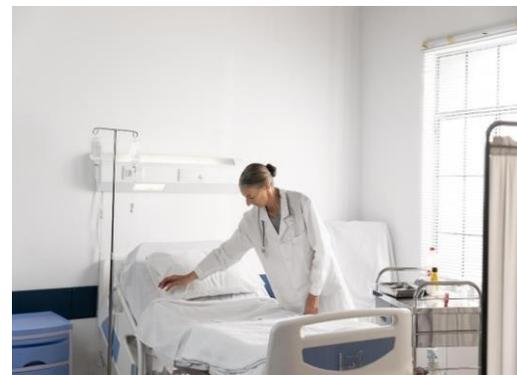
商談会参加目的

■ 代理店契約、日本製品の販売

ベッド用シーツや外科用テキスタイルなど病院での消耗品や、医療用ユニフォーム、患者用ガウン、創傷治療用品などの消耗品の調達を希望している。これ以外にも、医療・介護・ヘルスケア分野の日本企業から様々な商品を調達し、エージェントや製造業者を通じて販売を広げていきたいと考えており、広く提案を頂けることを期待している。将来的にはタイ国内やASEAN市場だけでなく、グローバル市場へも展開していくことを目指している。

■ 共同開発、技術提携

当社のインフラを利用して新たな医療製品を共同開発する企業を希望している。具体的には不織布製品、繊維製品、抗菌製品などである。最近、日本で開催された展示会に出展した際、当社に対して多くの日本企業から強い関心が寄せられており、今後は、製品ラインアップを強化してパートナーと共に市場拡大を推進していきたいと考えている。



製品事例（ベッド用シーツなど）



製品事例（創傷用包帯）

MTH09

アンブレス トレーディング

Ambless Treating Co.,Ltd

[参加予定者] 代表取締役
 [本社] ノンタブリー
 [他事務所] -
 [HP] -



入浴用手袋 1



入浴用手袋 2

- 設立年 : 2024年
- 資本金 : 400万円
- 従業員数 : 1名
- 売上高 : -
- 事業内容 : ヘルスケア製品販売
- 主要製品 : 入浴用手袋、医療用製品
- 取引先 : 医療機関
- 国際認証 : -
- 日本企業との取引経験 : -

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

タイで増加する高齢者および介護高齢者、並びに介護施設や病院などの介護事業者に向けた、衛生と快適性を支える製品の共同開発・技術提携を希望している。具体的には、高齢者や寝たきりの方に配慮した新しい入浴用手袋や、肌にやさしく、効果的な洗浄液等の共同開発である。他にも、低炭素素材を利用した製品開発や、グルーミングシート（ハイジエングボディフレッシュクレンジング）によるスキンケア用品や大人用おむつの開発にも注力していきたい。

[会社概要]

当社は、ヘルスケア製品とテクノロジー分野に特化したソリューションを提供するリーディングカンパニーです。10年以上にわたり、革新性・信頼性・卓越性を軸に業界で高い評価を築いてきた。専門家チームによる最先端技術と持続可能な事業運営を強みに、顧客満足を最優先としたサービスを展開。医療機器、テクノロジーソリューション、コンサルティングを通じて、医療現場の効率化と品質向上を支援しています。戦略的パートナーシップを通じてグローバル展開を加速し、今後も顧客の多様なニーズに応える革新的な価値の創出を目指している。

MHK01

ダイ3ミミ ヘルステック

Dai3mimi Health-Tech Limited

[参加予定者] 代表取締役

[本社] 香港

[他事務所] 中国（深圳、上海）

[HP] <https://www.dai3mimi.io/home>

Headphone 1.1

補聴器
(ヘッドフォン)

- 設立年 : 2020年
- 資本金 : 15億円
- 従業員数 : 20名
- 売上高 : 3億円
- 事業内容 : 補聴器製造・販売
- 主要製品 : Dai3mimi補聴器
- 取引先 : ヘルスケア、高齢者介護製品業界
- 国際認証 : FCC、CE、Japan Telec、WEEE、RoHS、REACH
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

当社は、従来の外耳道を通過する音波を増幅する従来型の補聴器とは異なり、振動触覚モジュールを使用し、鼓膜を完全にバイパスして、直接、音と振動を内耳に伝達する高度な材料伝達技術を使った特許技術による新しい補聴器を提供している。当社の革新的な方法により、重度な伝音難聴や混合性難聴に特に効果的で、入ってくる音を増幅することなく、聴覚障害を持つ患者に対して、優れた音質と快適さを提供することができる。2023年に香港でDai3mimi補聴器を高齢者、老人ホーム、診療所や病院に提供する事業を開始。2025年1月よりは、中国市場へも事業を拡大し、日本国内でも当社の製品を日本市場に導入するパートナーを積極的に募集している。

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

日本企業との共同ブランドによる共同製品開発を行う提携パートナーを探している。特に高齢者向けの介護用品の分野で技術を持っている企業と共同開発を行い、開発された製品を香港をはじめとして、中国、マカオ、台湾で販売していきたいと考えている。また、当社独自の革新的な技術で開発され、香港および中国で販売しているDai3mimi補聴器に関しては、相手先ブランドでOEM供給し、日本だけでなく、ワールドワイドで販売していく様なパートナーとの商談も希望している。



Earphone 2.0



Main Unit D12



Remote Unit T30

補聴器
(イヤフォン)

MMA06

サイプレス メディック

CYPRESS MEDIC SDN BHD

[参加予定者] 取締役

[本社] セリ・ケンバンガン

[他事務所] ー

[HP] <https://www.cypressmedic.com.my/>

Rossmax医療機器

- 設立年 : 2013年
- 資本金 : 1億3500万円
- 従業員数 : 32名
- 売上高 : 3億1000万円
- 事業内容 : 医療製品・医療機器販売
- 主要製品 : 血圧計、体温計、聴診器、レーザー治療機器、サプリメント
- 取引先 : 病院、診療所、薬局
- 国際認証 : GDPMD
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

当社は、Rossmax、Smedtrum、Mexigen Biotechなどの有名ブランド製品を病院、診療所、薬局やエステ・クリニックなどに提供することを専門にしている。出資者はこの分野で30年以上の経験を持っており、アフターサービス、セールスサポートや技術トレーニングもビジネスパートナーに対して提供している。また、病院や診療所の技術者に対して、予防保全や修理のサービスも提供している。現在、Rossmaxは、血圧計、体温計、パルスオキシメーター、体脂肪計、血糖値計などBluetooth機器の開発に注力しており、当社もモバイルアプリの取り扱いを開始。今後は、スマートデジタルヘルスケアおよびエステティック市場でのビジネス展開を計画している。

商談会参加目的

■ 代理店契約・日本製品の販売

美容・皮膚科・形成外科、アンチエイジング、美容外科の分野における日本製品の代理店契約を望んでいる。具体的には、ウエラブル・スマートデバイスなどの最新技術、CO2レーザー、インテンス・パルスライト、ダイオード・レーザー、ヒアルロン酸注入フィラー、脂肪吸引、高周波マイクロ・ニーディング、高強度収束超音波、高周波メカニカルマッサージなどの製品の販売を希望している。特にマレーシアでは、人口が高齢化し、2030年までに人口の15%が60歳以上になると予測されており、これらの製品の市場が今後拡大していくものと予測されている。



Smedtrumレーザー治療機器
MBI皮膚充填剤

MTH10

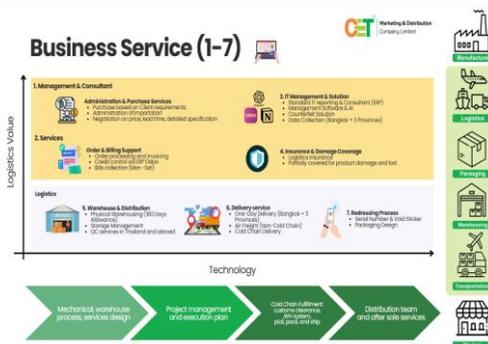
CETマーケティング&ディストリビューション

CET Marketing and Distribution Co., Ltd.

[参加予定者] 代表取締役

[本社] バンコク

[他事務所] ー

[HP] <https://www.cetmd.com/>

事業内容

- 設立年 : 2013年
- 資本金 : 440万円
- 従業員数 : 19名
- 売上高 : 1億9600万円
- 事業内容 : 物流サービス業
- 主要製品 : ヘルスケア、ウェルネス分野での商品流通サービス
- 取引先 : 製薬業界、ヘルスケア業界
- 国際認証 : ISO9001、GSDP
- 日本企業との取引経験 : ー

[会社概要]

当社は、物流サービスの専門企業として、タイ市場に参入する外国企業に対して、美容及び医薬品の輸入、規制対応、倉庫保管、全国流通をサポートしている。

当社は、製薬及びヘルスケア分野で30年以上の経験を持つ薬剤師によって設立され、その後、韓国企業との合併事業立上げに貢献した。社内の専門家チームと著名なマーケティングや販売業者と戦略的に連携しながら、有名ブランドの顧客企業にもバックエンドサポートを提供している。

タイ国内の3000以上の診療所に物流ネットワークを持つ当社は、ASEAN市場に進出を計画している企業にとって強力なサポーターとして今後も更に進化する計画である。

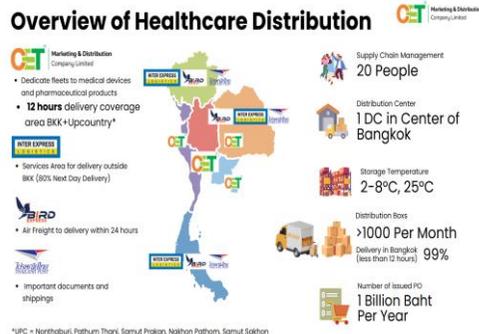
商談会参加目的

■ 代理店契約、日本製品の販売

付加価値の高い日本製品を扱うヘルスケアやウェルネス分野の日本企業を希望している。具体的には、タイ全土の3000社以上の提携エステティッククリニック向けに、皮膚科用、アンチエイジング用、スキンケア用、エステティック用の関連商品や注射剤や、国際的に安全性と有効性を満たす健康補助食品等の販売を検討している。クリニックへの提供製品は、独占的な販売代理権を有することを希望している。

■ 共同開発、技術提携

ヘルスケアやウェルネス分野でOEMやODM、当社との共有ブランドの立上げや臨床分野での協業に向け、日本企業と技術提携を希望している。ASEAN市場の開拓に長期的なビジョンを持ち、独自の高品質な製品を提供している経験豊富な日本企業との連携を希望している。なお、当社自身は製造を行っていないが、メーカーと緊密に連携を図りながら開発・製造を行ってきている



流通地域 (タイ国内)

MTW03

スタービアメディテック

STARBIA MEDITEK Co., Ltd (興友科技股份有限公司)

[参加予定者] 取締役

[本社] 台中市

[他事務所]—

[HP] <https://starmedtek.com.tw/>

プロ用体組成計

- 設立年 : 2021年
- 資本金 : 6500万円
- 従業員数 : 12名
- 売上高 : 150万円
- 事業内容 : 医療機器開発製造
- 主要製品 : 体組成計、委託開発、システムインテグレーション
- 取引先 : 医療サービス、ウェルネスソリューションおよびフィジカルトレーニング提供者
- 国際認証 : ISO13485
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

当社は高齢者のヘルスケアソリューションに重点を置いた高度な体組成分析装置を専門とする医療機器開発・製造メーカーである。生体電気インピーダンス解析 (BIA) のリーダー企業として、独自の骨密度測定技術、マルチ周波数測定システムによるヘルスマonitoring機能、高齢者に優しいUI、研究開発チーム、ISO13485認証、各種医療システムとクラウドとの統合機能開発などに強みを持っている。当社のビジネスモデルは、ハードウェアとソフトウェアを組み合わせ、統合されたヘルスケアモニタリングシステムを提供することである。今後の事業の拡大のため、規制コンプライアンス対応、技術革新、グローバル市場開発、人材獲得への投資を行うための資金調達も行っていく。

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

日本の医療サービス、ウェルネスソリューション、フィジカルトレーニングの提供者との技術提携を望んでいる。技術提携により、精密な健康管理と疾病予防の分野における技術革新と製品開発を加速させたい。BIA技術や日本の予防医療、介護サービス、高齢化社会マネジメントの知見や経験を持つ日本企業と提携することで、総合的な健康ソリューションの共同開発とその提供を目指している。日本と台湾の両国および台湾をゲートウェイとして、アジア市場における健康と福祉に貢献し、高齢化社会の課題に共同で取り組んでいくことを期待する。



卓上型体組成計

MMA07

マイビオビューティー&ヘルス

MYBIO BEAUTY AND HEALTH SDN BHD

[参加予定者] 部長

[本社] アンパン

[他事務所] -

[HP] <https://nutridhvan.com>

- 設立年 : 2022年
- 資本金 : 930万円
- 従業員数 : 2名
- 売上高 : 345万円
- 事業内容 : 健康食品・化粧品の製造販売
- 主要製品 : モリンガを原料とした健康食品・飲料およびスキンケア製品
- 取引先 : 薬局
- 国際認証 : -
- 日本企業との取引経験 : -

[会社概要]

科学を踏まえた自然由来の健康ソリューションを提供するスタートアップ企業。近年スーパーフードとして注目を集めているモリンガ由来のコラーゲンペプチド等、肌や関節に効能のある栄養補助食品や機能性食品に注力している。マレーシアプトラ大学で教鞭を取る研究者によって創業され、同大学の研究室において研究開発を実施するとともに、製造に関しては外部のパートナーに委託している。製品についてはマレーシア全土に流通が可能であり、また米国、中東、アフリカ等に輸出も行っている。今後製品ラインアップを拡大し、機能性飲料、サプリメント、コラーゲン粉末やヒアルロン酸添加製品等を手掛けていきたいと考えている。

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

栄養補助食品、機能性食品・飲料やサプリメントを手掛ける日本企業または先進的な抽出技術を持つ日本企業と共同開発・技術提携を目的とした商談を実施したい。商談相手は、植物成分の抽出や標準化、関節に効能のあるサプリメント、ソフトジェルや粉末等の処方・製剤（デリバリーシステム）といった領域において、知見経験を持つ企業であることが望ましい。当社はこうした企業との連携により研究開発および製造分野を強化することで新製品の開発や既存品の改善・改良を推進し、マレーシア国内あるいはその先へと、販売・マーケティング活動を広げていきたい。



コラーゲンペプチド製品
(粉末飲料、カプセル)

MTH11

アドバントラ ファーマ

Advantra Pharma

[参加予定者] 代表取締役

[本社] バンコク

[他事務所] -

[HP] <https://www.facebook.com/advantrapharma>

[会社概要]

科学的及び臨床エビデンスに基づく関節用サプリメントを開発している。代表取締役はサプリメントの事業開発に長い経験を持つ薬剤師であり、タイのビジネスにも精通する人物である。

製品は、品質・有効性の両面から、これまで顧客から高い評価を獲得しておりカナダの健康自然製品総局（NHPD）からも副作用が少なく、グルコサミンやコンドロイチンの3倍の効果があることが証明されている。

商談会においては、当社サプリメントとのシナジーが期待できる製品を発掘し、相互販促を進めることができる企業との商談を望む。

- 設立年 : 2023年
- 資本金 : -
- 従業員数 : 3名
- 売上高 : 60万円
- 事業内容 : 食品サプリメント卸売業
- 主要製品 : 食品サプリメント
- 取引先 : ヘルスケア産業、予防医療産業
- 国際認証 : ISO22000、HACCP、GHP s
- 日本企業との取引経験 : -

商談会参加目的

■ 日本企業からの購入

当社サプリメントと相乗効果が期待できる日本製サプリメントや医薬品を発掘し、共同販促を進めることを期待している。またその共同販促の相手先企業とは、強力なビジネス関係を構築していきたい。日本から商品を購入することでお互いの製品の付加価値向上を図り、相互利益が得られるような関係性構築を目指している。

■ 合併会社の設立

当社の強みはサプリメントによる療法であり、特にヘルスケア・予防医療分野においてミッションを共有できる潜在的パートナーと販売ネットワーク拡大に向けた合併会社設立を目指したい。当社のタイ・東南アジアにおける事業経験は実践的であり、研究開発からマーケティング・販売まで多岐に渡るノウハウを獲得してきた。特に食事療法サプリメントの分野で相互に売上拡大が目指せるような信頼できる日本企業と合併可能性を検討したい。

สารสกัดใน CALTIVE ช่วยในอวัยวะใดบ้าง ?

ข้อ กระดูกอ่อน และเส้นเอ็น (Joint, Cartilage & Tendon) | กระดูก (Bone) | ป้ายประสาท (Nerve)

สารสกัดเยื่อหุ้มเปลือกไข่ (Eggshell Membrane Extract) | แคลเซียม และ-ทีโรน (Calcium L-Threonate) | วิตามิน B1 (Vitamin B1)

กลูตามีน ชนิด 2 (Undenatured Type II Collagen, UC-II) | สารสกัดงาดำ (Black Sesame Extract) | วิตามิน B6 (Vitamin B6)

วิตามิน C (Vitamin C) | สารสกัดขมิ้นชัน (Turmeric Extract) | วิตามิน B12 (Vitamin B12)

แมกนีเซียม 2-امين แอซิด คีเลต (Magnesium Amino Acid Chelate) | วิตามิน K2 (Vitamin K2, Menaquinone-7) | วิตามิน D3 (Vitamin D3)

" เพราะการเคลื่อนไหว ต้องใช้หลายอวัยวะ "

取扱製品①

ดูแลคน จบในเม็ดเดียว

1 กล่อง เพียง 690.-

จากราคาปกติ 890.-

ชื่อ 4 กล่อง ฟรี 1 กล่อง

ส่งฟรี !! ทั่วประเทศ มีเก็บปลายทาง

✓ ขมิ้น ✓ เส้นเอ็น ✓ กระดูก ✓ ป้ายประสาท

取扱製品②

MIN11

グローバルベンチャー

GLOBAL VENTURES

[参加予定者] 代表取締役

[本社] ニューデリー

[他事務所] ノイダ、ファリダバード、ジャバルプール

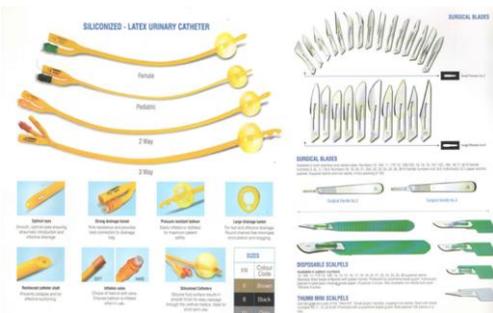
[HP] <https://www.globalventureonline.com/>

- 設立年 : 2008年
- 資本金 : 40万円
- 従業員数 : 560名
- 売上高 : 1億7000万円
- 事業内容 : ヘルスケア、IT、施設管理業
- 主要製品 : 医療機器、ヘルスケアソリューション等
- 取引先 : 医療メーカー、製薬メーカー
- 国際認証 : ISO9001、ISO14001、ISO45001、CE
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

当社はイノベーションと品質への強いコミットメントにより最先端の医療機器、ヘルスケアソリューション、テクノロジー主導のサービスを業界の最前線に立って提供するダイナミックな企業である。

ヘルスケア、IT、施設管理の統合は、現代社会が直面する課題に対処する上でますます重要度を増しているが、医療用画像診断、AIベースのヘルスケアソリューション、病院の自動化といった当社の専門知識とリソースを組み合わせることで、それぞれの市場に利益をもたらすだけでなく、これらの分野での世界的な進歩にも貢献する革新的なソリューションを創出し、提供することが可能である。



取扱い商品

商談会参加目的

■ 代理店契約・日本製品の販売

AIベースの診断、患者モニタリングシステム、ロボット手術補助装置、患者対応医療製品・機器、予測健康分析プラットフォームなど、日本の専門的なイノベーション製品のインド国内での代理店販売に向けた商談を希望している。特に感染管理用消耗品や慢性疾患管理のための予測分析プラットフォーム等、AI駆動型ポータブル超音波装置、インテリジェント診断ツール、健康追跡機能を備えたスマートウェアラブル等に高い関心を持っている。今回の商談を通じた日本企業との協業により、現在マディヤ・プラデーシュ州で進められている「AI MedTech Zone」プロジェクトへの参加を企画予定である。

■ 合併会社の設立

代理店販売を通じて相互の信頼関係を構築し、段階的な次のステップとして合併会社を設立することを望んでいる。アジア、アフリカ、ヨーロッパ市場ではITおよびヘルスケアセクターが急速に成長しており、高度な技術ソリューションや高品質のヘルスケア製品・サービスへの需要が高まっている。両社の合併事業はこれらの成長市場で高い競争力を生み出す強力なパートナーシップとなり、相互に大きな利益をもたらすことができると確信している。



医療用ベッド

MTW04

アイ・アンビション・テクノロジー

iAmbition Technology CO.,LTD.

[参加予定者] 代表取締役

[本社] 台中

[他事務所] ー

[HP] <https://www.i-ambition.com/>

iSAFE
スマートケアシステム

- 設立年 : 2002年
- 資本金 : 400万円
- 従業員数 : 7名
- 売上高 : 5600万円
- 事業内容 : AIソリューションプロバイダー
- 主要製品 : 介護システム製品、ヘルスケアロボット
- 取引先 : 医療機関、介護施設
- 国際認証 : CE
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

世界初の「iSAFEスマートケアシステム」を開発し、医療機関や介護施設に提供している。当社のシステムは年間を通して24時間 非接触の状態ですさまざまな環境下で居住者の安全と健康を検知し、居住者の行動異常状態を検知した場合はリアルタイムな通知により、プロアクティブなケアを実現。現場の安全と管理、サービスプロセスなどの分野で医療機関、介護施設における組織のデジタル変革を支援している。本アシステムの特筆すべき特徴は居住者のプライバシーを侵害しない3Dセンシング、細菌感染を回避するゼロ接触方式、各種安全事故や異常行動の3秒以内での検知でき、また健康リスクの検出と評価が可能な点である。

商談会参加目的

■ 日本企業からの購入

LiDARやレーダーといった革新的な3Dデバイスの購入に高い関心がある。医療機関や介護施設での使用を目的としたヘルスケア製品や安全機器といった現在の製品ラインアップとの統合化や、新たな製品、サービス開発を目的として日本企業からの購入を検討している。日本から購入した製品は当社が持つ台湾全土の販売ネットワークを通じてプレミアム価格で販売することが可能である。日本企業には日本国内でのライセンス認証や、CEマーキング認証を保有していることが求められる。

■ 共同開発・技術提携

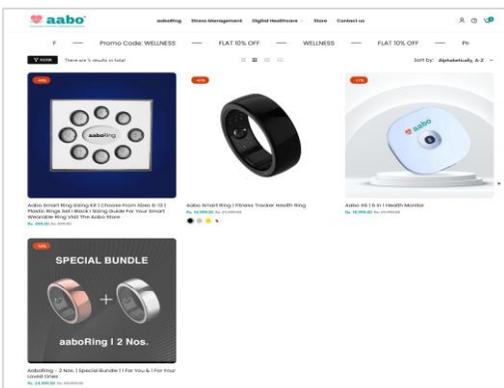
日本の高度医療開発の技術を有する研究機関や企業と協力して病院や介護施設医療、安全機器のための革新的な高齢者介護技術製品を開発したいと考えている。具体的にはヘルスケアロボットの分野で日本企業との共同開発・技術提携を希望している。当社では現在ヘルスケアロボットに新たな特徴や機能を追加することが課題となっており、学術的な研究開発や設計、製造等のプロセスでの協業を期待している。

MIN12

1008デジタルヘルス

1008 Digital Health Pvt Ltd

[参加予定者] 取締役
 [本社] ムンバイ (マハーラーシュトラ州)
 [他事務所] -
 [HP] <https://aabo.in/>



ECサイト「aabo」

- 設立年 : 2020年
- 資本金 : 420万円
- 従業員数 : 22名
- 売上高 : 5000万円
- 事業内容 : 医療機器インターネット販売
- 主要製品 : 指輪型ヘルスケアデバイス、デジタルヘルスケア商品 等
- 取引先 : 医療機器メーカー、病院、クリニック
- 国際認証 : ISO13485、CE
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

インターネット販売サイト「aabo」を運営し、次世代デジタルヘルスソリューションを提供するヘルステック分野のスタートアップ企業である。高精度センサーやAIアルゴリズムを搭載する医療機器やスマートリング「aaboRing」を開発し、バイタルサイン（脈拍、呼吸等）のリアルタイム測定を実現している。またAI搭載型遠隔診療プラットフォームにより、患者と医療従事者間の安全なデータ連携と診断精度向上をサポートしており、睡眠、ストレス、心血管ケアなどのパーソナライズデータを基にした健康予測技術を確立し、医療の活性化向上を目指している。

商談会参加目的

■ 日本企業からの購入

販売プラットフォーム「aabo」を活用した輸入製品の販売や共同開発製品の提供を実現したい。これまでクラウドファンディング「MAKUAKE」を通じて日本企業と協力し、製品提供してきた。またウェアラブル医療機器の分野では、Linktop Technologies社と独占提携契約を締結しており、インドの医療認証（CDSCO）取得や政府遠隔医療プラットフォーム「eSanjeevani」での連携など、多面的な活動実績がある。日本企業からは、特に臨床検査済み製品の提供を期待しており、そのターゲットはインド、米国、欧州、中東・北アフリカ地域を見込んでいる。

■ 合併会社の設立

日本企業と合併会社設立を検討し、インドの「Make In India」政策に基づく製品開発と共同マーケティングを実現したい。スマートウェアラブル、脳波・心電図モニタリングデバイス、在宅・遠隔ケア用デジタル医療機器を製造する日本企業との共同事業を想定しており、インド市場での販売拡大や米国、欧州への輸出強化など、AmazonやWalmart等を活用しながら双方の強みを活かしたグローバル展開を加速していきたい。



スマートリング「aaboRing」



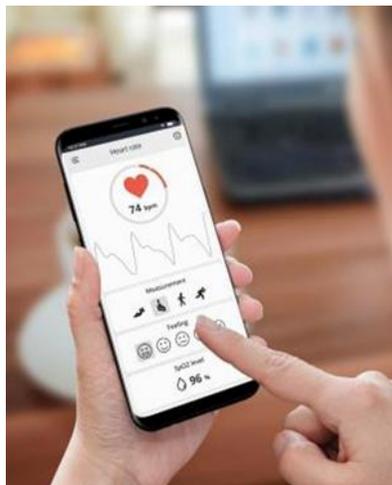
取扱医療機器

MTW05

スーパー・ジーニアス・アイテック

SUPER GENIUS AITEK CO., LTD.

[参加予定者] 代表取締役
 [本社] 台北市
 [他事務所] 日本（つくば市）
 [HP] <https://www.sg-aitek.com/>



当社製品（非接触でのバイタルサイン検知）

- 設立年 : 2015年
- 資本金 : 3300万円
- 従業員数 : 5名
- 売上高 : 1760万円
- 事業内容 : システム開発業
- 主要製品 : 非接触バイタルサイン検知システム
- 取引先 : 遠隔診療サービス等
- 国際認証 : -
- 日本企業との取引経験 : -

[会社概要]

医療画像とコンピュータ画像の両分野にまたがるクロストメイン事業を行う台湾企業。非接触でスマートフォンなどを用いてPPG、血圧、血中酸素、心拍数などのバイタルサインを検出する顔認証技術を開発。遠隔医療やケアテック、健康管理の分野への販路拡大を目指している。

330万ドルの資金調達に向けて、日本の展示会にも出展実績があり、2023年につくば市にオフィスを開設して茨城県の支援を受けながら研究開発を進めている。

本商談会では製品の更なる開発や販路開拓におけるパートナーとなりうる企業との商談を希望。

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

医療検査における化学分析技術の改善・向上のため、ヘルスケア関連施設、トレーニングジム等におけるクリニカルデータを提供・共有できる企業との連携を希望。

また、日本で遠隔医療やケアテック向けに先進的なサービスを提供している、類似性のある企業と、協業の可能性やお互いの顧客へのアプローチを行うようなシナジー効果のある関係構築について商談を希望している。商談相手として、遠隔医療、介護・医療関連製品を扱う企業を想定。

台湾SG AITekと筑波大学の 「共同研究契約調印式」

2023年7月5日



筑波大学との共同研究
契約調印

MPH05

メドヘルス ダイアグノスティック サービス

Medhealth Diagnostic Services, Inc.

[参加予定者] 代表取締役

[本社] ケソン

[他事務所] ー

[HP] <https://onehealthnetwork.com.ph>

[会社概要]

様々な医療用サービスをワンストップで提供し、医師と患者をつなぐコネクテッドヘルスケアのプラットフォームを開発・提供している。当社の社長は、フィリピン首都圏商工会議所の副会頭兼医師でもあり、グループ傘下に複数の医療機関を持つ。指輪型デバイスで取得した個人データをAIで分析し医療現場で一元的に活用する予防的ヘルスケアの普及に向けて取り組みを進めている。

- 設立年 : 2015年
- 資本金 : 480万円
- 従業員数 : 17名
- 売上高 : ー
- 事業内容 : 医療診断サービス
- 主要製品 : ヘルスケアシステム「OHN」
- 取引先 : 病院、診療所、政府機関等
- 国際認証 : FDA
- 日本企業との取引経験 : ー

商談会参加目的

■ 代理店契約・日本製品の販売

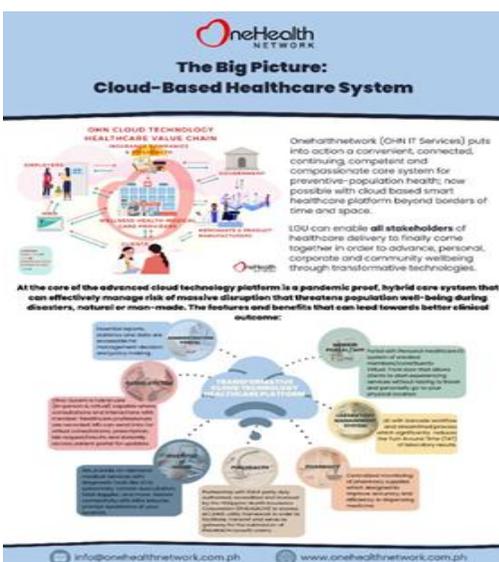
当社のヘルスケアプラットフォームに統合可能な計測機器や医療検査キット、サプリメントの調達を希望する。具体的な医療検査キットとして、バイオマーカー、がんなど「ポイントオブケア」向け検査キットを検討している。また、ポータブル、ウェアラブルまたはその他のワイヤレス接続機能を有する製品、技術について、当社の目指すコネクテッドヘルスケアプラットフォームとの統合を希望している。例として、無線接続可能な糖分および血液血圧測定装置、小型超音波測定器、ポータブルX線機器、AI搭載心電図装置、スマートリング等のウェアラブル医療測定器装置などを想定している。また、同プラットフォームは商取引機能も備えており、糖尿病・高血圧のサプリメント類の販売に向けた調達についての商談も可能である。

■ 共同開発・技術連携

上記機器類のうち、生活データ取得のための医療機器やウェアラブルで、高齢者、事業者などの特定のグループ向けの専用デバイスについては当社の開発部門と共同開発を希望する。

■ 日本企業との合併

上記事業を進めるにあたり、フィリピン現地での製造が必要な場合は合併企業を設立し、製造や流通に参画することも可能。商工会議所のネットワークで製造組立機能のある地元企業との協力体制を提案できる。



サービス概要図



予防診断システム

MTW06

MWG テクノロジーズ

MWG Technologies(美維科技股份有限公司)

[参加予定者] 取締役

[本社] 高雄市

[他事務所] サンホセ (米国)

[HP] <https://www.mwg.com.tw/en/>病室内モニタリング
ソリューション

- 設立年 : 2014年
- 資本金 : 2億2600万円
- 従業員数 : 8名
- 売上高 : 630万円
- 事業内容 : 医療機器製造業
- 主要製品 : 病室内モニタリングソリューション
- 取引先 : 病院、介護センター、医療サービス業界
- 国際認証 : BSMI、NCC (台湾認証)
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

当社は親会社である米国のMYWELLNESSGUARD INC.からの技術移転を受け、医療施設や介護施設の人手不足に対応するために設計された病室内モニタリングソリューションを提供している。病院や介護施設において、10万時間以上の運用実績を持ち、現場の環境で広く検証されている。臨床現場とのコラボにより、AIを活用したデータ主導のインサイト、具体的には、リアルタイムの患者のステータス追跡リモートモニタリング、ベッド上での活動傾向分析、異常な呼吸数によるアラート、潜在的な健康リスクに対する早期警告などにより、介護者のワークフローを最適化するソリューションを提供している。当社の製品は、台湾全土の病院や介護施設で導入されている。

商談会参加目的

■ 合併会社の設立

AIを活用したヘルスケア分野における日本企業との合併会社設立に関心がある。特に、センシング技術、AIを活用した健康モニタリングシステムまたは介護関連IoTソリューションを開発している日本企業からの提案を期待する。両社のシナジー効果が見いだせるのであれば、将来的には、相互の理解と協力により、当社が病院や介護施設など顧客基盤を持つ台湾市場に加えて、東南アジア市場においても、技術の統合や合併事業などにより、より深い協力モデルを模索する用意がある。

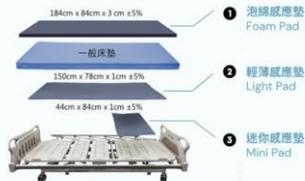
■ 共同開発・技術提携

医療施設や介護施設における病室内モニタリングソリューション分野で技術提携を希望する。予防医療、スマートケアテクノロジーのサービスやソフトウェアまたは製品などの技術を持つ日本企業やデバイスメーカーの提案を期待する。また、当社のAI対応のセンシングマットレスの技術を活かした統合スマートケアシステムにより、ケアの質の向上や労働力不足の解消に貢献する目的で、病院用のベッドを製造している企業と間で、スマートベッド、エアマットレス、自動再配置ベッド、生理学的データ測定などの分野における情報交換も行いたい。

美維智慧床墊
Smart Pad

結合AI與IoT技術，讓受測者不需要額外穿戴裝置，即可收集各項人體在床的動作類型與力度以進行大數據分析，紀錄受測者的睡眠效率、在床活動紀錄等健康資訊。

Combining AI and IoT technology, this system enables data collection on various types and intensities of body movements in bed without requiring the care recipient to wear any additional device. This allows for big data analysis to record health information such as sleep efficiency and in-bed activity records.



スマートベッド

MTW07

プロメディカル

ProMedical Co.,Ltd. (普達康股份有限公司)

[参加予定者] 代表取締役

[本社] 高雄市

[他事務所] 台北市

[HP] <https://www.promedical.com.tw/home/lang/en>

動出新生命

關節活動、肌力強化、步態訓練



普達康股份有限公司 ProMedical Co., Ltd.
 807 高雄市三民區興業北路42號1樓
 TEL: 07-52872108 直線: 07-52822008
 E-mail: promed@promedical.com.tw

介護機器

- 設立年 : 2006年
- 資本金 : 4500万円
- 従業員数 : 14名
- 売上高 : 1億5000万円
- 事業内容 : リハビリ・介護用機器販売
- 主要製品 : 理学療法機器、健康増進器具、介護補助器具
- 取引先 : 医療機関、大学、介護施設
- 国際認証 : -
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

当社は、医療光学のバックグラウンドがあり、医療機器販売で30年の実績を持つ代表が創業し、オンサイトおよびリモートで14名の従業員を雇用している。営業及び保守チームのメンバーは医療工学、電気工学、電子工学、情報工学のバックグラウンドを持ち、リハビリテーション医療サービス、健康増進スペース・プランニング、リハビリ機器および介護用機器の提供を専門分野としている。機器の提供だけではなく、理学療法士や介護士へのトレーニングのイベントも開催、機器に対するリースも提供するなど、リハビリおよび介護用機器の普及活動にも取り組んでいる。

商談会参加目的

■ 代理店契約・日本製品の販売

リハビリ・介護機器の分野における日本製品の代理店契約を希望している。特に本分野におけるバーチャル・インタラクティブ・ゲーム機材や、介護や入浴に適した移乗補助器具について、代理店契約を締結し、当社が顧客基盤を持つ台湾市場で販売したいと考えている。

現在、理学療法機器（リハビリ用機器や施術用機器）および健康増進器具（各種フィットネス機器およびウェアラブル機器）に関しては、フィンランド、ドイツ、米国のブランド製品の代理店として、台湾における販売を行っている。



リハビリ器具

MVN01

ベトナム・テクニク・サイエンス・サービス・アンド・トレーディング・プロダクション
VIET NAM SCIENCE TECHNOLOGY TRADE PRODUCTION JSC

[参加予定者] 取締役

[本社] ホーチミン

[他事務所] ー

[HP] <http://vinascience.com.vn/>

リハビリ機器①

- 設立年 : 1997年
- 資本金 : 1300万円
- 従業員数 : 30名
- 売上高 : 2610万円
- 事業内容 : 医療機器製造、卸売業
- 主要製品 : 医療・リハビリ機器の卸売
- 取引先 : 商社・販売店
- 国際認証 : ー
- 日本企業との取引経験 : ー

[会社概要]

医療機器の供給や医療排水の処理技術に関するソリューション提供を専門とするホーチミンの企業。医療機器では、手術用、麻酔用、産科・小児科用、滅菌用機器などを中心に扱う。その他、リハビリ器具、理科学研究用の顕微鏡や分光光度計、医療施設向けの排水処理・固形廃棄物処理の設備なども扱いあり。

日本企業との取引実績はこれまでなく、革新的な機能を持つ医療機器、ヘルスケア機器、高齢者介護やリハビリテーション向けの機器をベトナム国内に供給できる日本企業との商談を希望。

商談会参加目的

■ 代理店契約・日本製品の販売

リハビリ用器具、理学療法用器具、超音波器具、心電図を日本企業より購入したい。また、医療機器、ヘルスケアに関する設備機器類や、高齢者介護・理学療法・リハビリに関する器具の提案を広く募りたい。特に家庭用・施設用のリハビリ用器具に関心が高い一方、これらに限定せず広く新しい提案を受けたいが、医療機器についてはISO13485認証を取得しているものを希望。主たる商圏はベトナム国内だが、カンボジアなど周辺国への輸出も行っており、今後も販路を広げていきたいと考えている。



リハビリ機器②

MVN02

トラスタナ・ベトナム

TRUSTANA VIETNAM COMPANY LIMITED

[参加予定者] 取締役
 [本社] ハノイ
 [他事務所] ホーチミン
 [HP] <https://trustana.vn/>



サービス概要

- 設立年 : 2022年
- 資本金 : 1億2000万円
- 従業員数 : 40名
- 売上高 : 75億円
- 事業内容 : 物流業
- 主要製品 : 輸出入手続、乙仲業
- 取引先 : 医療機関、医療製品製造業等
- 国際認証 : ISO9001、50001、16949、13485、CE
- 日本企業との取引経験 : -

[会社概要]

ベトナムと世界各国を結ぶ物流企業。通関、輸送、保管など輸出入に関するサービスを提供している。他社との差別化を図るために、位置、温度等をリアルタイムで管理するグローバル貨物追跡システムや、輸出入データを活用したアドバイザー業務、法務コンサルティング、ビジネスマッチング機能も備えている。これらのノウハウを活用し、ベトナムでニーズの高い日本製医療機器の輸入拡大を目指したい。

当商談会を通じ、ベトナムの公的医療施設への入札応募や民間機関への導入へ向けた支援ノウハウを用いて、日本の医療機器の輸送や導入を支援したい。

商談会参加目的

■ 代理店契約・日本製品の販売

ICU、CCUや手術室で用いられる、独自機能を備えた人工呼吸器、麻酔システム、内視鏡手術器具など、付加価値のある日本の医療機器について、ベトナム市場への参入サポートが可能。当社ネットワークの中に医療機器の輸出入を手掛けるベトナム企業があり、日本の医療機器をベトナム市場に展開するにあたって仲介を行いたい。商談を想定している機器例としては、医療用の計測機器やベッドのような比較的シンプルなものから、除細動器や手術用具のような治療・診療機器まで、過度に大掛かりで高価ではないものが対象。具体的な商流については品目によるため商談の中で確認いただきたい。

MIN13

セラマト

Cerammat Pvt., Ltd.

[参加予定者] 代表取締役
 [本社] パルガー（マハラシュートラ州）
 [他事務所]
 [HP] <https://tslceramat.com>



溶射グレード水酸磷灰石パウダー



ベータTCP



人工水酸磷灰石

- 設立年 : 2021年
- 資本金 : 3000万円
- 従業員数 : 52名
- 売上高 : 4億4800万円
- 事業内容 : 医療用セラミックの製造販売
- 主要製品 : 水酸磷灰石、ベータTCP
- 取引先 : 医薬品メーカー、医療機関、研究機関
- 国際認証 : ISO13485
- 日本企業との取引経験 : -

[会社概要]

当社はタタスチールの新素材事業部門がバイオセラミクスを開発するために2021年に設立した子会社である。過去3年間で、生物医学グレードの水酸磷灰石とベータTCPを製造するための1500Kgの生産能力を持つ2つの製造設備を立ち上げた。（ISO13485認証済）当社は、溶射グレードの水酸磷灰石、口腔ケア用水酸磷灰石、インプラント用ブラストメディア、ベータTCP顆粒など様々な製品を投入しており、専任のR&Dチームが業界のニーズを満たすため、専用製品の開発を推進している。当社は今後も生物医学に類する製品を新たに開発するため、生産能力の増強や研究開発への投資を継続する。

商談会参加目的

■ 共同開発、技術提携

インプラント、骨移植、化粧品に使用される水酸磷灰石粉末について共同開発を希望している。当社の得意分野であるバイオセラミクス分野を主に、医療機器メーカー、製薬会社、化粧品パーソナルケア企業、研究機関、大学等との議論を希望している。また、近年では海外企業ともサンプルの検証などで協業を開始しており、海外の大学に付属する研究機関にも素材を供給しており、広く共同開発も進めていきたいと考えている。

MTH12

アオナンプリンスビルヴィラリゾート&スパ

Aonang Princeville Villa Resort and Spa

[参加予定者] 代表取締役

[本社] クラビー

[他事務所] -

[HP] <https://www.aonangprinceville.com>

[会社概要]

人気の高いタイのアオナンビーチに隣接する4つ星リゾートホテルである。息を飲む美しいアングマン海や沖合の熱帯諸島を見渡すことができる景観などが特徴的で、家族連れやカップルに対しエキゾチックな旅の雰囲気演出してきた。

当ホテルは現在、更なるホスピタリティや顧客満足度の向上のため、現在宿泊者の健康増進に資するサービスに注力している。このような宿泊サービスの品質向上や関連業務の効率化を図るため、健康増進サービスに知見を持つ企業や、ホテル業務の高度化に資する技術を有する企業との商談を望む。

- 設立年 : 1992年
- 資本金 : 1億8000万円
- 従業員数 : 50名
- 売上高 : 2億2000万円
- 事業内容 : ホテル宿泊業
- 主要製品 : 宿泊施設、物販
- 取引先 : 旅行代理店
- 国際認証 : -
- 日本企業との取引経験 : 有



敷地内の環境



スパ&リゾート



健康増進サービス

商談会参加目的

■ 日本企業からの購入

健康増進サービスの一環として、環境にやさしくゲストの健康増進を図ることができ、客室に設置できるサイズの宿泊施設製品を日本企業から購入したい。当リゾートはこれまでも健康ツーリズムのパイオニアとして、伝統的なタイの健康法と近代医療を組み合わせた幅広い健康サービスを提供しており、当商談会を有益なビジネス関係構築の場と捉え、特に健康管理や医療ツーリズムの分野において相互利益となる関係性を構築したい。

■ 共同開発・技術提携

ゲストの健康増進サービスに注力するリゾートホテルとして、特にゲストのGPS行動履歴・行動解析技術に関し、日本企業との情報交換や技術提携を図りたい。当社は常にサービス力向上に励んでおり、新しい技術や機器を積極的に採用することで顧客満足度を高めてきたため、この方針のもとヘルシーな飲食品や熱帯地域での旅行者の健康管理・健康促進問題に関する教育などにも関心があり、そのような分野で協力関係を模索していきたい。

MPH06

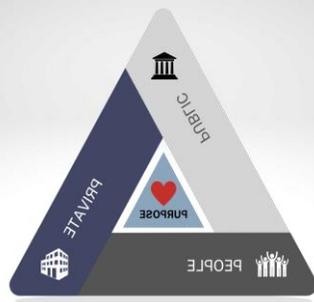
ALCホールディング

ALC HOLDINGS CO., INC.

[参加予定者] 代表取締役

[本社] マニラ

[他事務所] -

[HP] <https://alcholdings.com.ph/>

企業理念

- 設立年 : 2005年
- 資本金 : 3000万円
- 従業員数 : 100名
- 売上高 : 1億4000万円
- 事業内容 : 貿易投資、不動産・建設事業
- 主要製品 : 不動産・建設
- 取引先 : 通信会社、銀行機関、
不動産開発業者 等
- 国際認証 : -
- 日本企業との取引経験 : -

[会社概要]

当社は約30年にわたり、国内外の多様な企業へサービスを提供し、貿易事業からエンジニアリング・建設、不動産開発へと事業領域を拡大してきた。常に新技術やイノベーションを追求し、地域社会と世界の課題解決に取り組む企業である。

現在は「人々の生活向上と社会変革」を使命とし、W.H.E.E.L（ウェルネス、健康、教育、環境、生計）を事業の柱としている。今後は特に医療分野に注力し、ウェルネスと健康の領域で社会に貢献できるパートナーとの協業を推進し、次世代に持続的な価値を展開を計画。

商談会参加目的

■ 代理店契約・日本製品の販売

当社は、日本企業が製造する医療機器・製品・技術・ソリューションを、フィリピン国内の病院、クリニックなどの医療機器関連の市場向けに展開するため、代理店契約またはパートナーシップの締結を希望している。医療用AI、ロボット工学などの先端技術を用いたスマートウォッチやモバイルクリニックソリューションなど、低価格で提供可能な製品を対象とし、当社のネットワークと販売チームを活用して、販売・マーケティング・プロモーション・セミナー等の実施を計画している。

■ 合併会社の設立

販売・マーケティング・プロモーションに加え、医療機器メンテナンスのアフターサービスまで行う合併会社の設立を希望している。また医療機器やそのユニット、モジュール、スペアパーツなど様々な医療製品の現地生産を将来的に行うこととし、包括的なフルサービス体制を構築することを目指している。本合併企業は、フィリピン国内の雇用創出のみならず、世界市場におけるニーズに応えるべく、新技術や革新的ソリューションの共同開発、製品研究、技術協力にも注力する。



当社倉庫スペース

MTH13

ピュワナートシリ

Phuwanartsiri

[参加予定者] 代表取締役
 [本社] チェンマイ
 [他事務所] -
 [HP] -



EOガス滅菌機

- 設立年 : 2023年
- 資本金 : -
- 従業員数 : 3名
- 売上高 : 280万円
- 事業内容 : 医療向けサービス業
- 主要製品 : 病院向け滅菌サービス
- 取引先 : 健康管理施設、医療機器メーカー
- 国際認証 : -
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

当社は滅菌システムの運用サービスを10年以上展開している。サービスの基本方針はリーズナブルな提供であり、この方針に基づき、医療用機器のカートリッジ素材などの活用に向け、現在のビジネス基盤を築いてきた。当社の強みは、3M社の滅菌装置について高いレベルの専門知識を有していることである。日々使用する高額な滅菌カートリッジ（EOガスを利用するもの）のレンタルサービス普及を目指しており、顧客への低価格な滅菌サービスの提供を実現したい。商談会では、このレンタルサービスを海外展開することに関心のあるビジネスパートナーとの商談を望む。

商談会参加目的

■ 合併会社の設立

滅菌装置のビジネス展開に詳しい企業との関係性強化を図りたい。当社と医療機器のサービス事業を営む新会社を設立し、滅菌カートリッジのレンタル供給網を世界に幅広く整備することが目標であり、世界規模の医療サービス事業に興味を持つ企業との商談を望む。現在当社はこの目標に向け、第1段階ではタイ国内、第2段階でASEANの病院への商業展開を検討している。

■ 共同開発・技術提携

滅菌装置の技術的課題に詳しい企業との共同開発を希望し、将来的にも安定的な成長が見込める世界の医療ビジネス市場に関心が高い企業が望ましい。共同開発の狙いは、クリニックや小規模病院など小規模施設に対し、初期投資が少ない滅菌カートリッジレンタルサービスを提供するスキームの構築であり、上記同様、タイ国内での普及を通じて、ASEAN市場に進出していきたい。

